

# 魚沼市文化活動市民アンケート 調 査 報 告 書

平成25年7月

魚沼市小出郷文化会館  
魚沼文化自由大楽実行委員会

## 目 次

はじめに	1
第1章 市民アンケート調査結果比較	
1. 調査の概要	2
2. 文化的な催しへの参加について	3
3. 小出郷文化会館について	4～5
第2章 文化会館に対する市民意識調査のクロス分析	
1. 1年間の文化活動への参加について	6
(1) 参加回数	6
(2) 不参加理由	7
(3) 文化活動を行うことへの満足感	8
2. 魚沼市の文化振興について	9
(1) 重要と思う事業費	9
(2) 魚沼市の歴史的文化	10
(3) 魚沼市への要望	11
(4) 盛んになってほしい文化活動	12
3. 小出郷文化会館について	13
(1) 利用の有無	13
(2) 来場・利用頻度	14
(3) 来場・利用しての満足度	15
(4) 催し情報の入手	16
(5) 市民参加事業への興味	17
(6) 会館のイメージ	18
(7) 出前コンサートの知名度	19
(8) 出前コンサートの鑑賞	20
(9) 出前コンサートを鑑賞して	21
4. これからの小出郷文化会館について	22
(1) 会館で開催を望むもの	22
(2) 出前コンサートで開催を望むもの	23
(3) 会館の性格	24
目的（コンセプト）に対する項目別評価	25～28
(4) 会館に期待すること	29

<参考> ・自由回答集

## はじめに

このたびの市民アンケートは、次の要領で実施したものです。

- 1 目的 市民アンケートにより、魚沼市の文化振興の方針、平成8年に建設した魚沼市小出郷文化会館の評価、そして、それらの今後のあり方を検討する。
- 2 対象 市民1,000人（住民基本台帳からの無作為抽出による）  
18歳以上男女
- 3 方法 郵送
- 4 時期 平成25年3月15日～平成25年3月31日
- 5 回収数 338件
- 6 回収率 33.8%

# 第1章 市民アンケートの調査結果比較

## 1. 調査の概要

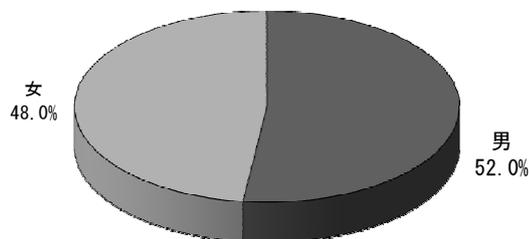
### (1) 回答者の属性

#### ① 性別

サンプル数 302/338

カテゴリ	件数	%
男	157	52.0%
女	145	48.0%
合計	302	100.0%

性別

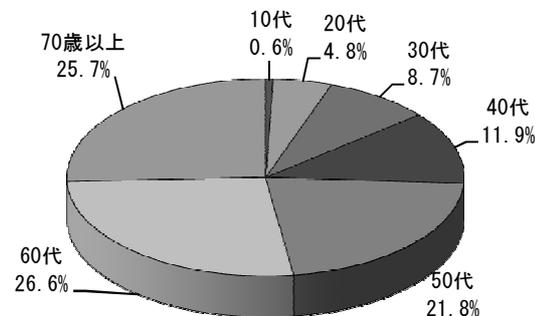


#### ② 年齢別

サンプル数 335/338

カテゴリ	件数	%
10代	2	0.6%
20代	16	4.8%
30代	29	8.7%
40代	40	11.9%
50代	73	21.8%
60代	89	26.6%
70歳以上	86	25.7%
合計	335	100.0%

年齢別

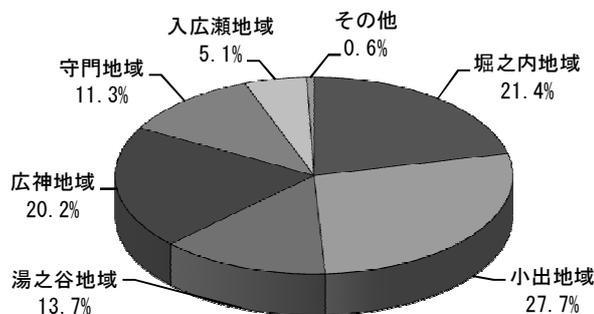


#### ③ 居住地別

サンプル数 336/338

カテゴリ	件数	%
堀之内地域	72	21.4%
小出地域	93	27.7%
湯之谷地域	46	13.7%
広神地域	68	20.2%
守門地域	38	11.3%
入広瀬地域	17	5.1%
その他	2	0.6%
合計	336	100.0%

居住地別

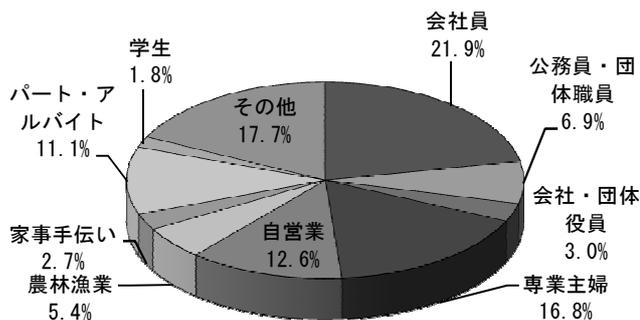


#### ④ 職業別

サンプル数 333/338

カテゴリ	件数	%
会社員	73	21.9%
公務員・団体職員	23	6.9%
会社・団体役員	10	3.0%
専業主婦	56	16.8%
自営業	42	12.6%
農林漁業	18	5.4%
家事手伝い	9	2.7%
パート・アルバイト	37	11.1%
学生	6	1.8%
その他	59	17.7%
合計	333	100.0%

職業別



⑤ 普段よく読む新聞・雑誌・ホームページ等  
サンプル数 334/338

カテゴリ	件数	%
地方紙（新潟日報他）	205	61.4%
市報（広報紙）	173	51.8%
全国紙（朝日・読売・毎日他）	107	32.0%
雑誌（週刊誌・月刊誌他）	79	23.7%
パソコンホームページ	66	19.8%
越南タイムズ・小出郷新聞	50	15.0%
携帯電話配信	46	13.8%
マンガ（週刊誌他）	27	8.1%
スポーツ新聞	23	6.9%
パソコンメールマガジン	11	3.3%
その他	9	2.7%
サンプル	334	

⑥ 普段よく見るテレビジャンル  
サンプル数 334/338

カテゴリ	件数	%
ニュース	246	73.7%
ドラマ	119	35.6%
報道	91	27.2%
スポーツ	72	21.6%
バラエティ	65	19.5%
映画	40	12.0%
ワイドショー	36	10.8%
音楽	26	7.8%
その他	15	4.5%
サンプル	334	

⑦ 普段興味のある芸術鑑賞・趣味・レジャー  
サンプル数 299/338

カテゴリ	件数	%
旅行	158	52.8%
料理・グルメ	120	40.1%
映画	118	39.5%
スポーツ	101	33.8%
寄席・演芸・お笑い	98	32.8%
民謡・民舞	54	18.1%
絵画	51	17.1%
カラオケ	45	15.1%
写真	40	13.4%
ポップス・ロック	34	11.4%
書道	32	10.7%
その他	27	9.0%
短歌・俳句	26	8.7%
演劇	21	7.0%
ミュージカル	20	6.7%
クラシック音楽・オペラ	20	6.7%
能・狂言・文楽・歌舞伎	19	6.4%
ジャズ	18	6.0%
陶芸	16	5.4%
文芸	12	4.0%
モダンダンス・現代舞踊	5	1.7%
琴・大正琴	5	1.7%
バレエ	4	1.3%
サンプル	299	

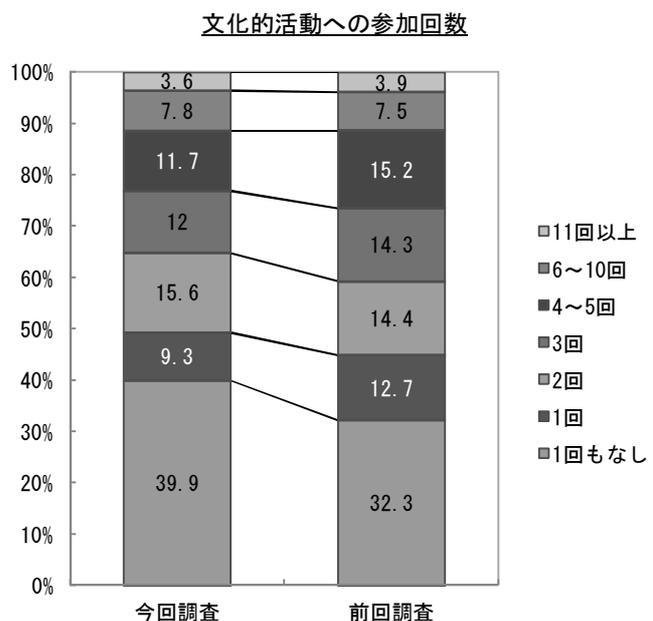
(2) 比較分析にあたって

平成18年に実施された住民アンケート調査との経年比較分析を行った。回答者の属性が同条件とは言い難いことから、分析結果はあくまで参考の域を出ないことをご了解願います。

2. 文化的な催しへの参加について

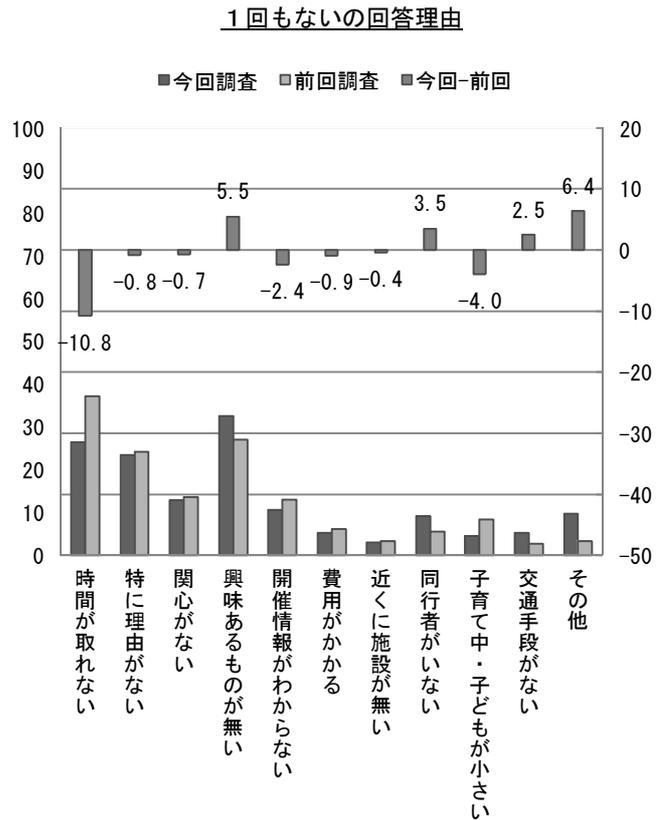
(1) 文化的催しに参加した回数

この1年間、音楽会や演劇公演・講演会等の文化的な催し（稽古事等含む）などに出かけた回数は、「1回もなし」が32.3%→39.9%と増加し、全体的にも横ばいか減少傾向が出ている。



## (2) 文化的催しへの不参加理由

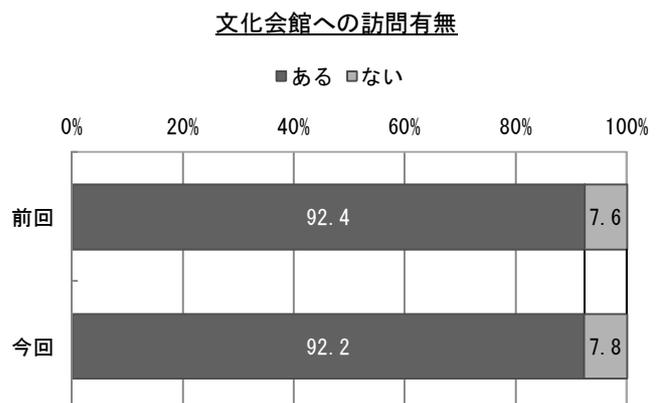
文化的な催しに参加したことがないと答えた人の理由は、「興味のあるものが無い」が27.1%→32.6%へ5.5%増加した。  
 一方で、前回理由の1位だった「時間が取れない」は10.8%減少した半面、「同行者がいない」「交通手段がない」に増加傾向が見られた。  
 これは、回答者の属性が前回調査では70歳以上は0.5%だったのに対して、今回調査では25.7%に増加しているのも一因と推察される。



## 3. 小出郷文化会館について

### (1) 会館に行ったことがあるか

小出郷文化会館に行ったことが「ある」との回答は92.2%と前回調査と有意差は無く、会館が地域住民に深く浸透している様子が窺えた。



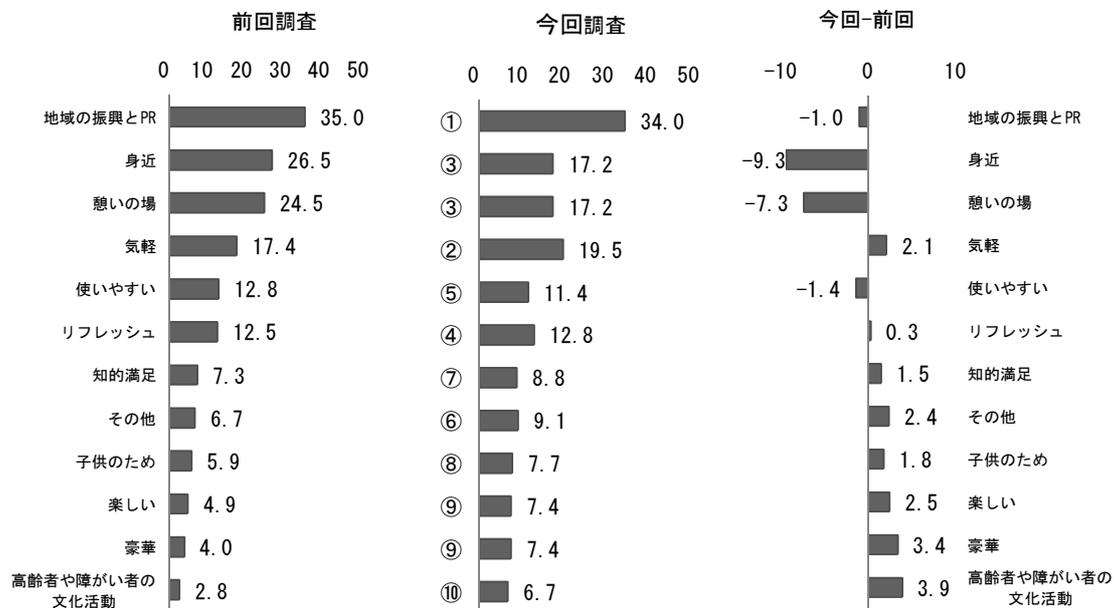
## (2) 会館に対するイメージ

小出郷文化会館のイメージを尋ねたところ、「地域の振興とPR」との回答が34.0%となり、前回の調査と同様に最も多かった。「気軽」2.1%増が19.5%で2番目になった。

「身近」9.3%減と「憩いの場」7.3%減は同率3番目になった。

「リフレッシュ」から「高齢者や障がい者の文化活動」まで一往に増加している。

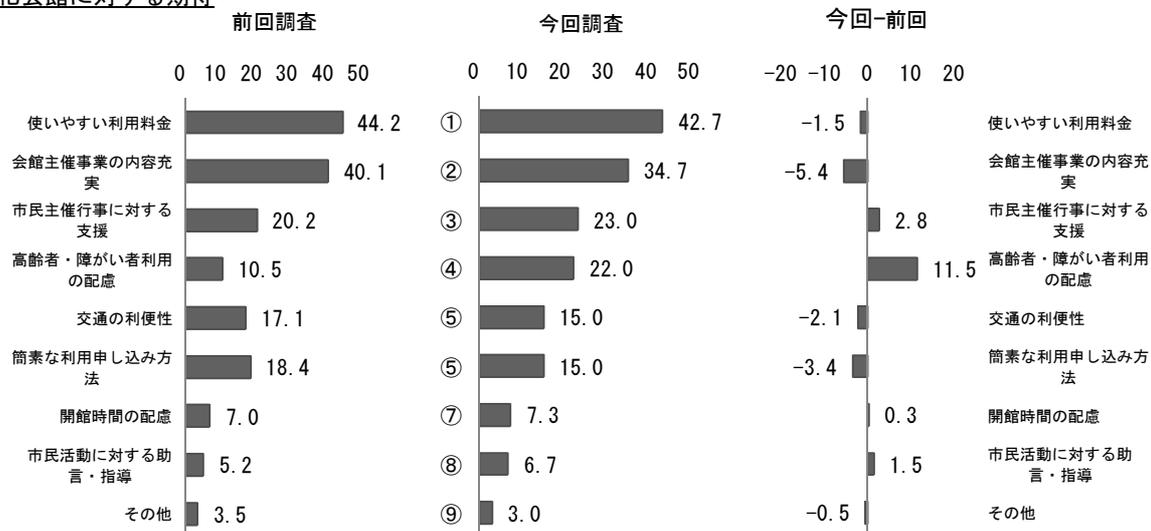
### 文化会館に対するイメージ



## (3) これからの会館に期待すること

これからの小出郷文化会館に期待することを尋ねたところ、「使いやすい利用料金」との回答が42.7%となり前回調査に引き続き最も多かった。「会館主催事業の内容充実」は前回調査と同じ2番目だが、5.4%減少している。一方で「高齢者・障がい者利用の配慮」は11.5%増加して、目立った伸びを示した。前回調査からの5年間で、「会館主催事業の内容充実」が図られたことが窺われ、回答者の属性では50歳以上が74.1%のことからも、これからの文化会館に「高齢者・障がい者利用の配慮」が期待されている。

### 文化会館に対する期待



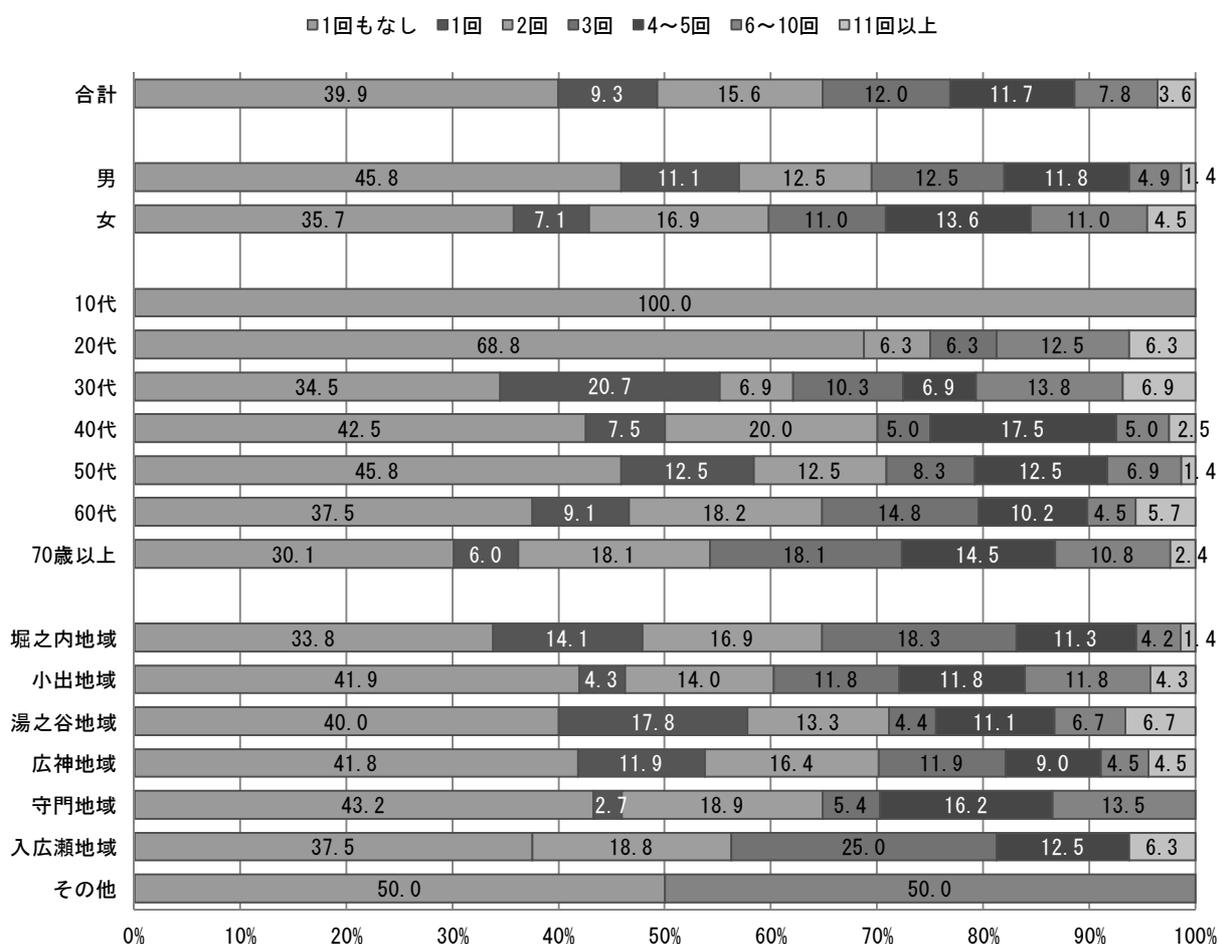
## 第2章 文化会館に対する市民意識調査のクロス分析

### 1. 1年間の文化活動への参加について（クロス分析のみ）

(1) 参加回数 ～音楽界や演劇公演・講演会等の文化的な催しなどに何回でかけましたか～

- ① 性別 男女とも「1回もなし」が最も多いが、特に男性は45.8%と、女性を約10%上回った。また女性の方が参加回数が多い傾向が見られた。
- ② 年齢別 1回でも参加したことがある人の割合（「1回」～「11回以上」の計）は、若者層（10, 20代）で低い傾向を示し、最も高かったのは70代で、69.9%だった。また、今回の調査では30代が65.5%と前回調査より19.4%増加した一方、40代、50代が前回調査より21.7%、20.1%減少した。
- ③ 地域別 堀之内地域が比較的高いが、前回調査で高かった地域（小出・湯之谷・守門）が減少した結果、地域的な偏りがなくなった傾向が窺われた。

文化的催しへの参加回数



(2) 不参加理由 ～文化的催しなどに参加しない理由 (2つ以内) ～

① 性別 男性の1位が「興味あるものが無い」、2位は「時間が取れない」であった。女性の1位は「時間が取れない」、2位は「興味のあるものが無い」だった。3位は男女共に「特に理由がない」であった。

② 年齢別 「興味あるものが無い」が20、30、40、60代の1位になった。また30代では「子育て中・子供が小さい」が同率1位となり、40代では「時間が取れない」が同率1位となった。50代では「時間が取れない」が1位、「興味あるものが無い」が2位になった。70代では「その他」が1位、「特に理由がない」が2位となった。

70歳以上の「その他」としては右記の記載があった。

気力がない	1
高齢のため	2
寝たきり	1
足が不自由	1
足腰が不自由	1
体調が悪いため	1
体不自由	1
年寄りになったから	1
要介護度3	1

③ 地域別 堀之内、小出、広神の各地では「興味のあるものが無い」が最も多かった。一方、湯之谷地域では「特に理由がない」、守門地域では「時間が取れない」、入広瀬地域では「開催情報がわからない」がトップとなっていた。

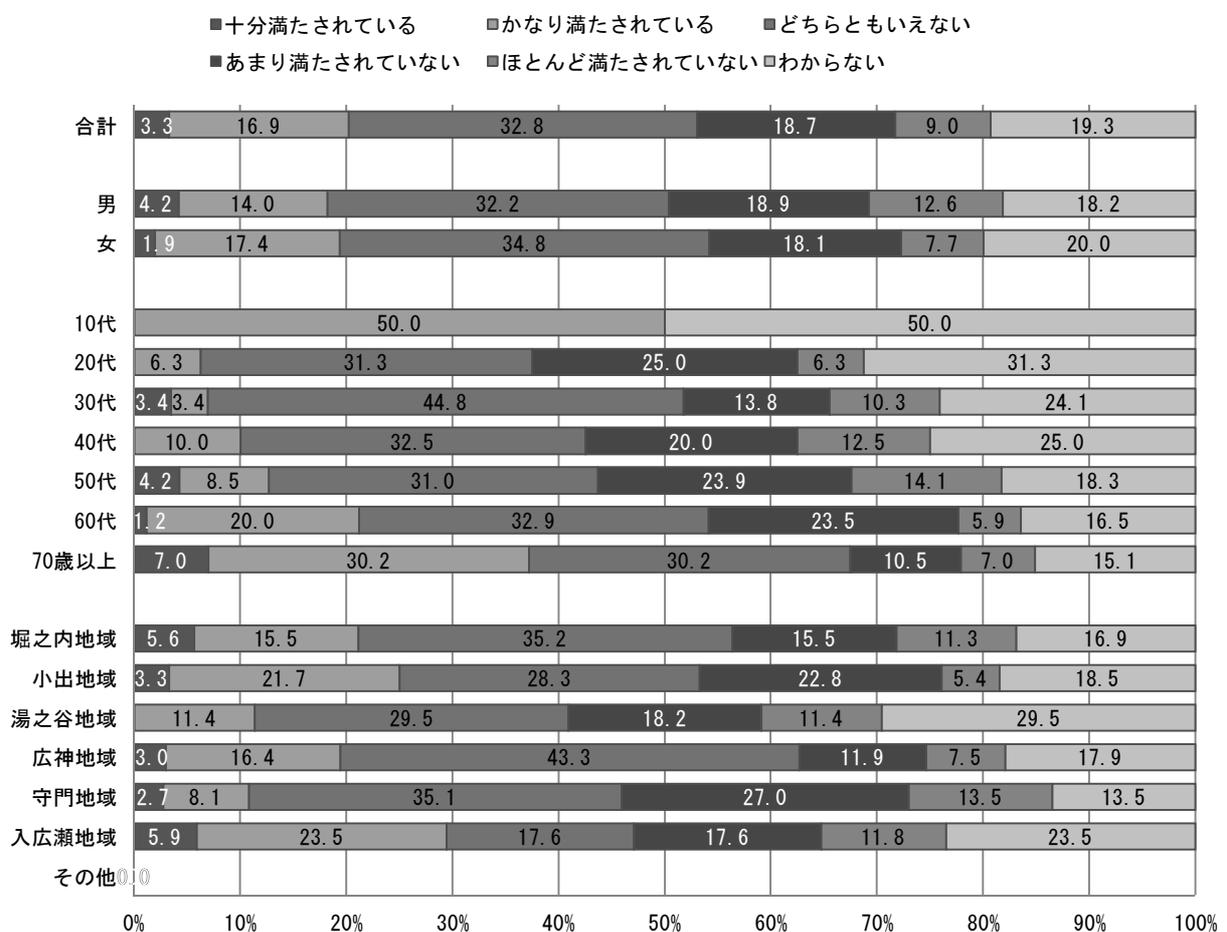
文化的催しへの不参加理由

	1位	2位	3位	4位	5位							
												(%)
	時間が取れない	特に理由がない	関心がない	興味あるものが無い	開催情報がわからない	費用がかかる	近くに施設が無い	同行者がいない	子育て中・子どもが小さい	交通手段がない	その他	
合計	↗ 26.5	↗ 23.5	↘ 12.9	↗ 32.6	↘ 10.6	↘ 5.3	↘ 3	↘ 9.1	↘ 4.5	↘ 5.3	↘ 9.8	
男	↗ 16.7	↗ 14.6	↘ 9.4	↗ 29.2	↘ 10.4	↘ 6.3	↘ 2.1	↘ 5.2		↘ 1.0	↘ 5.2	
女	↗ 21.8	↗ 14.1	↘ 9.0	↗ 17.9	↘ 3.8	↘ 1.3	↘ 2.6	↘ 6.4	↘ 7.7	↘ 6.4	↘ 9.0	
10代					↗ 100							
20代		↘ 16.7	↘ 11.1	↗ 27.8	↘ 11.1	↘ 11.1	↘ 11.1			↘ 11.1		
30代		↗ 25.0		↗ 33.3		↘ 8.3			↗ 33.3			
40代	↗ 30.4	↘ 8.7	↘ 8.7	↗ 30.4				↘ 4.3	↘ 8.7		↘ 8.7	
50代	↗ 34.0	↘ 10.0	↘ 8.0	↗ 26.0	↘ 6.0	↘ 6.0	↘ 2.0	↘ 8.0				
60代	↗ 20.8	↗ 20.8	↘ 8.3	↗ 22.9	↗ 10.4	↘ 2.1	↘ 2.1	↘ 4.2		↘ 6.3	↘ 2.1	
70歳以上	↘ 2.9	↗ 20.6	↘ 8.8	↘ 8.8	↘ 5.9			↗ 14.7		↘ 8.8	↗ 29.4	
堀之内地域	↗ 22.2	↘ 5.6	↗ 13.9	↗ 27.8	↘ 5.6	↘ 2.8	↘ 8.3	↘ 5.6			↘ 8.3	
小出地域	↗ 19.3	↗ 19.3	↘ 1.8	↗ 24.6	↘ 1.8	↘ 5.3		↗ 10.5	↘ 8.8	↘ 5.3	↘ 3.5	
湯之谷地域	↘ 8.0	↗ 28.0	↗ 20.0	↗ 20.0	↘ 8.0			↘ 8.0			↘ 8.0	
広神地域	↗ 18.9	↗ 16.2	↘ 5.4	↗ 21.6	↗ 13.5	↘ 2.7	↘ 2.7		↘ 2.7	↘ 5.4	↗ 10.8	
守門地域	↗ 26.1	↗ 21.7	↘ 4.3	↗ 17.4	↘ 8.7	↘ 4.3		↘ 4.3		↘ 4.3	↘ 8.7	
入広瀬地域	↘ 12.5		↘ 12.5	↘ 12.5	↗ 25.0	↘ 12.5		↘ 12.5		↘ 12.5		
その他			↗ 50.0	↗ 50.0								

(3) 文化活動を行うことへの満足感 ～現在の生活（地域）の中での満足感ほどの程度～

- ① 性別 男女とも、「どちらともいえない」が最も多かった。満たされている回答者の割合（「十分満たされている」と「かなり満たされている」の計）は男女とも2割弱、満たされていない回答者の割合（「あまり満たされていない」と「ほとんど満たされていない」の計）は男が3割強、女が3割弱で、女性の方が満足感が高いように窺われる。
- ② 年齢別 満たされている層は年代が上がる毎に高くなり、70代が最も高かった。70代は十分満たされている割合も最も高かった。
- ③ 地域別 満たされている層は入広瀬地域が最も高く、続いて小出地域だった。満たされていない層は守門地域が最も高く、続いて湯之谷地域だった。特に守門地域では満たされている割合が最も低かった。

文化活動を行うことへの満足感



## 2. 魚沼市の文化振興について（クロス分析）

(1) 重要と思う事業費 ～魚沼市の予算に係る経費で特に重要と思われるもの（2つ以内）～

◎全体 保健福祉関係事業費との回答が60%を超えて最も多かった。教育関係事業費がその約6割の36.6%、観光関係事業費と環境関係事業費が約20%で同率の3位で続いた。

### ◎クロス分析

- ① 性別 男女とも、「保健福祉関係事業費」が最も多く、「教育関係事業費」が続いた。
- ② 年齢別 30代は「教育関係事業費」が最も多かったが、それ以外の年代は「保健福祉関係事業費」が最も多かった。
- ③ 地域別 全ての地域で「保健福祉関係事業費」が最も多かった。入広瀬地域、守門地域湯之谷地域では「観光関係事業費」が2番目に多く、その他の地域では「教育関係事業費」が2番目に多い結果となった。

重要と思う事業費

		1位	2位	3位	4位	5位	(%)		
	文化関係 事業費	教育関係 事業費	保健福祉 関係事業 費	農林関係 事業費	商工関係 事業費	観光関係 事業費	土木関係 事業費	環境関係 事業費	その他
合計	↓7.8	↑36.6	↑61.2	↓15.2	↓11.8	↓19.9	↓6.2	↓19.9	↓1.9
男	↓5.4	↑16.7	↑30.2	↓8.9	↓7.0	↓12.4	↓6.6	↓11.6	↓1.2
女	↓3.0	↑24.7	↑36.1	↓6.8	↓6.5	↓10.6	↓0.4	↓11.0	↓0.8
10代					↑33.3			↑33.3	↑33.3
20代	↓3.7	↑22.2	↑33.3	↓7.4	↓3.7	↓14.8		↓14.8	
30代	↓1.9	↑29.6	↑24.1	↓7.4	↓11.1	↓16.7	↓3.7	↓5.6	
40代	↓2.7	↑27.4	↑35.6	↓8.2	↓5.5	↓11.0	↓1.4	↓8.2	
50代	↓2.2	↑19.3	↑30.4	↓5.9	↓10.4	↓15.6	↓3.0	↓12.6	↓0.7
60代	↓7.3	↓12.6	↑35.8	↓7.9	↓6.0	↓11.9	↓4.0	↓12.6	↓2.0
70歳以上	↓5.3	↑22.0	↑38.6	↓12.1	↓2.3	↓3.0	↓5.3	↓10.6	↓0.8
堀之内地域	↓5.9	↑18.6	↑33.9	↓10.2	↓3.4	↓9.3	↓2.5	↓12.7	↓3.4
小出地域	↓4.9	↑23.5	↑32.1	↓4.9	↓9.3	↓8.6	↓4.3	↓12.3	
湯之谷地域	↓3.9	↓15.8	↑39.5	↓6.6	↓6.6	↓15.8		↓10.5	↓1.3
広神地域	↓2.4	↑25.2	↑29.9	↓13.4	↓7.9	↓8.7	↓2.4	↓9.4	↓0.8
守門地域	↓4.8	↓11.3	↑40.3	↓9.7	↓4.8	↓12.9	↓9.7	↓6.5	
入広瀬地域	↓3.6	↓14.3	↑32.1	↓3.6	↓3.6	↑25.0	↓3.6	↓14.3	
その他		↑33.3	↑33.3					↑33.3	

(2) 魚沼市の歴史的文化 ～市民に継承し、活用・発展させたい歴史的な文化（2つ以内）～

◎全体 「伝統的な祭りや行事、風俗風習」との回答が半数を超えた。以下、「史跡、古い神社・民家など歴史的遺産」、「郷土料理、昔話といった生活文化」が続いた。

◎クロス分析

① 性別 男女とも「伝統的な祭りや行事、風俗風習」が最も多く、男性は「史跡、古い神社・民家など歴史的遺産」が2番目に多く、女性は「郷土料理、昔話といった生活文化」が2番目に多かった。

② 年齢別 20代は「郷土料理、昔話といった生活文化」が最も多く、他の年代は全て「伝統的な祭りや行事、風俗風習」が最も多かった。30代、40代、50代は2番目に「郷土料理、昔話といった生活文化」を上げ、20代は「伝統的な祭りや行事、風俗風習」、60代、70代は「史跡、古い神社・民家など歴史的遺産」が2番目に多かった。

③ 地域別 全ての地域で「伝統的な祭りや行事、風俗風習」が最も多かった。小出地域、湯之谷地域では「郷土料理、昔話といった生活文化」が2番目に多く、堀之内地域、広神地域、守門地域では「史跡、古い神社・民家など歴史的遺産」が、入広瀬地域では「地域に継承されてきた伝統芸能」が2番目に多かった。

魚沼市の歴史的文化

	1位	2位	3位	4位	5位	(%)			
	史跡、古い神社・民家など歴史的遺産	伝統的な祭りや行事、風俗風習	郷土料理、昔話といった生活文化	伝統的な工芸品やその技術	地域に継承されてきた伝統芸能	棚田やはざ木等、生活から生まれた風景	郷土の偉人、先人やその業績	特になし	その他
合計	→ 30.0	↑ 52.6	→ 27.6	↘ 14.6	↘ 21.4	↘ 13.3	↓ 8.4	↓ 6.8	↓ 2.5
男	→ 17.6	↑ 31.1	↘ 12.7	↓ 8.2	↘ 10.2	↓ 7.4	↓ 4.9	↓ 5.7	
女	→ 14.9	↑ 26.8	↘ 20.4	↘ 8.6	→ 14.1	↘ 7.8	↓ 3.7	↓ 2.6	↓ 1.1
10代	↑ 33.3	↑ 33.3						↑ 33.3	
20代	→ 11.1	↑ 18.5	↑ 22.2	↓ 3.7	→ 11.1	↑ 18.5	↘ 7.4	↘ 7.4	
30代	↘ 11.3	↑ 32.1	↘ 20.8	↘ 11.3	↘ 13.2	↓ 7.5			↓ 3.8
40代	↘ 14.3	↑ 31.4	→ 17.1	↓ 7.1	↘ 10.0	↘ 10.0	↓ 4.3	↓ 5.7	
50代	→ 14.9	↑ 29.8	→ 15.7	↘ 9.1	↘ 11.6	↘ 8.3	↓ 4.1	↓ 4.1	↓ 2.5
60代	→ 17.0	↑ 34.0	→ 16.3	↘ 8.8	↘ 10.2	↓ 5.4	↓ 4.1	↓ 2.7	↓ 1.4
70歳以上	↑ 22.4	↑ 26.5	↘ 10.9	↘ 7.5	→ 15.6	↓ 5.4	↘ 7.5	↓ 3.4	↓ 0.7
堀之内地域	↘ 20.5	↑ 29.9	↘ 11.8	↘ 11.0	→ 15.7	↓ 3.9	↓ 3.9	↓ 0.8	↓ 2.4
小出地域	→ 16.3	↑ 31.3	→ 16.9	↘ 6.9	↘ 8.8	↘ 10.0	↓ 6.3	↓ 3.1	↓ 0.6
湯之谷地域	↓ 9.9	↑ 33.8	↘ 22.5	↓ 8.5	↓ 8.5	↓ 4.2	↓ 5.6	↘ 7.0	
広神地域	↘ 18.5	↑ 26.9	→ 16.0	↘ 8.4	→ 11.8	↘ 10.1	↓ 1.7	↓ 4.2	↓ 2.5
守門地域	→ 17.5	↑ 26.3	↘ 12.3	↓ 7.0	→ 14.0	↘ 10.5	↓ 7.0	↓ 5.3	
入広瀬地域	→ 16.7	↑ 33.3	↘ 13.3	↓ 3.3	↘ 23.3			↓ 6.7	↓ 3.3
その他	↑ 33.3						↑ 33.3	↑ 33.3	

(3) 魚沼市への要望 ～身近な地域での文化活動を活発にするため要望すること（2つ以内）～

◎全体 回答の約3割が「県や魚沼市の主催による公演や展覧会などの文化事業を実施する」をあげ、以下「文化に関する情報を提供する」「芸術文化団体・サークルの育成や援助を行う」が続いた。

◎クロス分析

- ① 性別 男性は「文化に関する情報を提供する」が最も多く、女性は「県や魚沼市の主催による公演や展覧会などの文化事業を実施する」が最も多かった。
- ② 年齢別 「県や魚沼市の主催による公演や展覧会などの文化事業を実施する」「芸術文化団体・サークルの育成や援助を行う」「文化に関する情報を提供する」が各年代から求められるが、「指導者を養成、派遣する」や「民間の公演活動などの文化活動を支援する」の要望も高まっている。
- ③ 地域別 堀之内地域、小出地域、広神地域、入広瀬地域では「県や魚沼市の主催による公演や展覧会などの文化事業を実施する」が最も多く、湯之谷地域では「文化に関する情報を提供する」、守門地域では「芸術文化団体・サークルの育成や援助を行う」が最も多かった。「特にない」を上げた地域も多く目立った。

魚沼市への要望

		1位	2位	3位	4位	5位		
							(%)	
	文化施設を充実する	文化に関する情報を提供する	県や魚沼市の主催による公演や展覧会などの文化事業を実施する	芸術文化団体・サークルの育成や援助を行う	指導者を養成、派遣する	民間の公演活動などの文化活動を支援する	特にない	その他
合計	10.1	25.5	29.2	24.2	21.1	20.1	18.9	3.1
男	6.0	19.1	15.3	14.9	14.0	14.4	13.5	2.8
女	7.2	13.9	22.9	15.7	13.9	12.6	12.6	1.3
10代		33.3		33.3			33.3	
20代	13.0	17.4	13.0	17.4	13.0	17.4	8.7	
30代	6.5	13.0	23.9	23.9	21.7	6.5	4.3	
40代	5.2	15.5	20.7	17.2	10.3	15.5	13.8	1.7
50代	5.9	18.8	9.9	16.8	17.8	13.9	12.9	4.0
60代	3.1	16.5	25.2	15.7	12.6	11.8	13.4	1.6
70歳以上	10.7	17.4	20.7	10.7	10.7	14.0	13.2	2.5
堀之内地域	8.7	18.3	19.2	17.3	10.6	16.3	6.7	2.9
小出地域	5.6	17.5	23.8	15.4	15.4	14.7	7.0	0.7
湯之谷地域	9.7	21.0	17.7	12.9	12.9	4.8	19.4	1.6
広神地域	5.4	14.1	17.4	15.2	14.1	14.1	16.3	3.3
守門地域	3.6	16.1	14.3	21.4	14.3	10.7	17.9	1.8
入広瀬地域	9.5	4.8	19.0	9.5	19.0	14.3	19.0	4.8
その他		33.3			33.3		33.3	

(4) 盛んになってほしい文化活動 ～今後盛んになってほしい市の文化活動（2つ以内）～

◎全体

「地域や身近なところで文化を学べる機会や場所が増えること」が最も多く、「学校等での青少年の文化活動が盛んになること」がほぼ同割合であった。

◎クロス分析

- ① 性別 男女とも「地域や身近なところで文化を学べる機会や場所が増えること」が最も多く、僅差で男性は「一流の音楽・美術・芸術等の催しがたくさん開催されること」女性には「学校等での青少年の文化活動が盛んになること」が多かった。
- ② 年齢別 20代では「アマチュアの人達の文化活動やその発表が活発に行われること」が最も多かったのは年齢別分析の特徴的結果であった。30代から60代では「地域や身近なところで文化を学べる機会や場所が増えること」「学校等での青少年の文化活動が盛んになること」「一流の音楽・美術・芸術等の催しがたくさん開催されること」が多く、70代では「歴史や伝統等を活かした文化活動が盛んになること」も多かった。
- ③ 地域別 小出、湯之谷、守門地域では「地域や身近なところで文化を学べる機会や場所が増えること」が最も多く、堀之内、広神地域では「学校等での青少年の文化活動が盛んになること」が最も多く、入広瀬地域では「一流の音楽・美術・芸術等の催しがたくさん開催されること」が最も多かった。

盛んになってほしい文化活動

	1位	2位	3位	4位	5位				
						(%)			
	歴史や伝統等を活かした文化活動が盛んになること	学校等での青少年の文化活動が盛んになること	地域や身近なところで文化を学べる機会や場所が増えること	催し物や学習機会等の情報が増えること	外国や他の地域の文化との交流が盛んになること	世界に通用する一流の芸術家がたくましく生まれること	一流の音楽・美術・芸術等の催しがたくさん開催されること	アマチュアの人達の文化活動やその発表が活発に行われること	その他
合計	22.9	34.7	35.0	17.2	9.2	3.5	28.7	21.0	3.2
男	13.4	17.6	18.5	8.8	5.9	2.1	18.1	13.0	2.5
女	12.0	21.3	22.1	9.7	5.0	1.9	14.7	11.6	1.6
10代			50.0				50.0		
20代	10.7	10.7	14.3	10.7	7.1	3.6	17.9	25.0	
30代	7.7	23.1	17.3	9.6	7.7	3.8	23.1	7.7	
40代	11.9	20.9	23.9	7.5	10.4	1.5	10.4	11.9	1.5
50代	12.2	17.9	21.1	5.7	7.3	0.8	25.2	8.9	0.8
60代	10.1	20.3	16.9	15.5	1.4	1.4	16.2	14.9	3.4
70歳以上	21.3	21.3	22.0	7.9	3.9	3.1	7.1	11.0	2.4
堀之内地域	13.2	22.3	14.9	13.2	5.8	2.5	10.7	16.5	0.8
小出地域	10.9	17.9	23.7	9.0	3.8	3.2	19.2	10.3	1.9
湯之谷地域	9.6	19.2	23.3	6.8	11.0	1.4	19.2	9.6	
広神地域	15.6	22.0	18.3	10.1	4.6	0.9	13.8	10.1	4.6
守門地域	16.9	18.6	22.0	8.5	3.4	1.7	13.6	13.6	1.7
入広瀬地域	12.0	20.0	16.0	12.0			28.0	12.0	
その他	25.0				25.0		25.0	25.0	

### 3. 小出郷文化会館について（全体・クロス分析）

#### (1) 利用の有無 ～小出郷文化会館に行ったことはありますか～

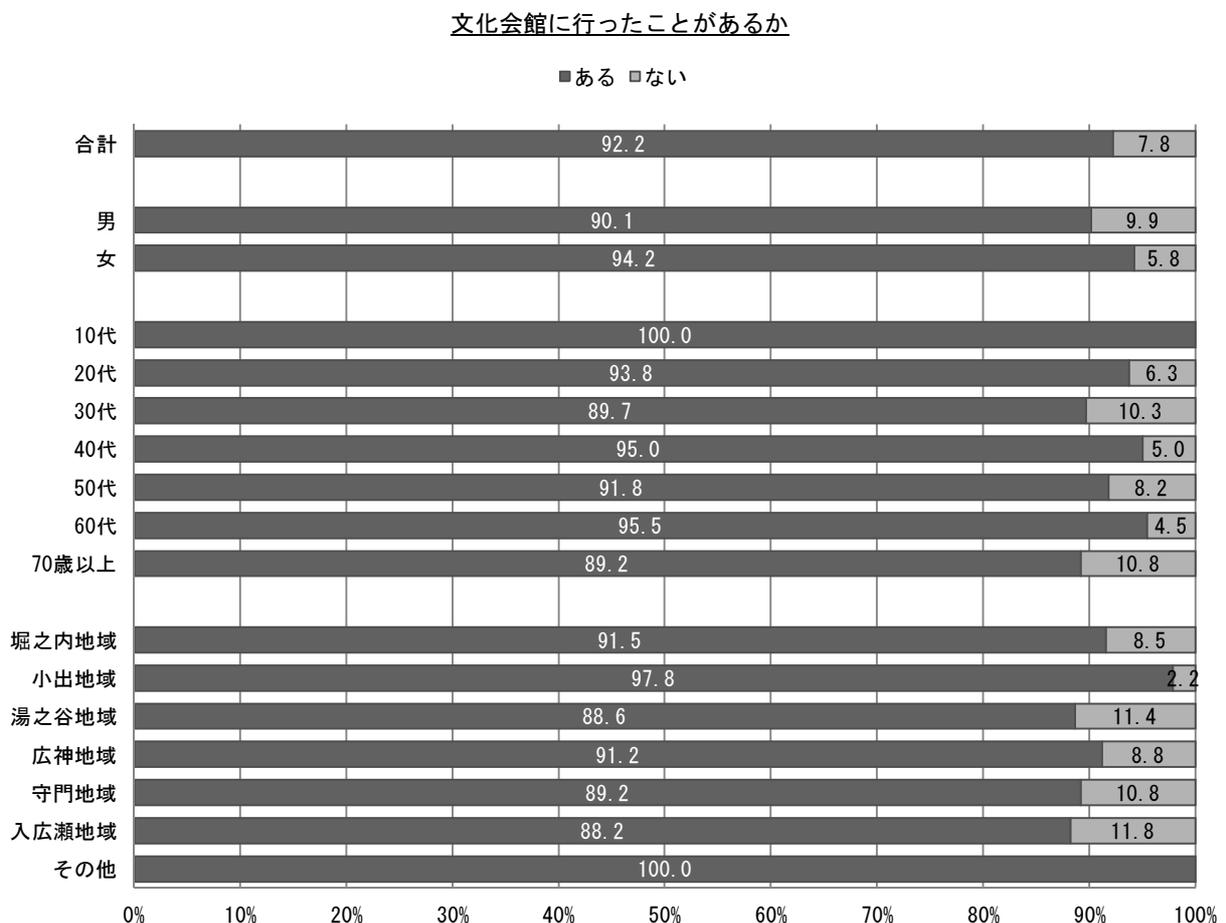
◎全体 小出郷文化会館に行ったことのある人の割合は回答の9割を超えており、会館が地域住民に深く浸透している様子が窺えた。

#### ◎クロス分析

① 性別 男女ともに9割以上が行ったことが「ある」と回答しているが、やや女性の方が比率が高いように窺われる。

② 年齢別 全ての年代が満遍なく行ったことが「あり」、会館が地域住民に広く浸透している様子が窺えた。

③ 地域別 小出地域の97%を超える人が行ったことが「ある」は大きな数字だが、他地域でも全て9割に迫る数字で、地域的にも広く浸透している様子が窺えた。



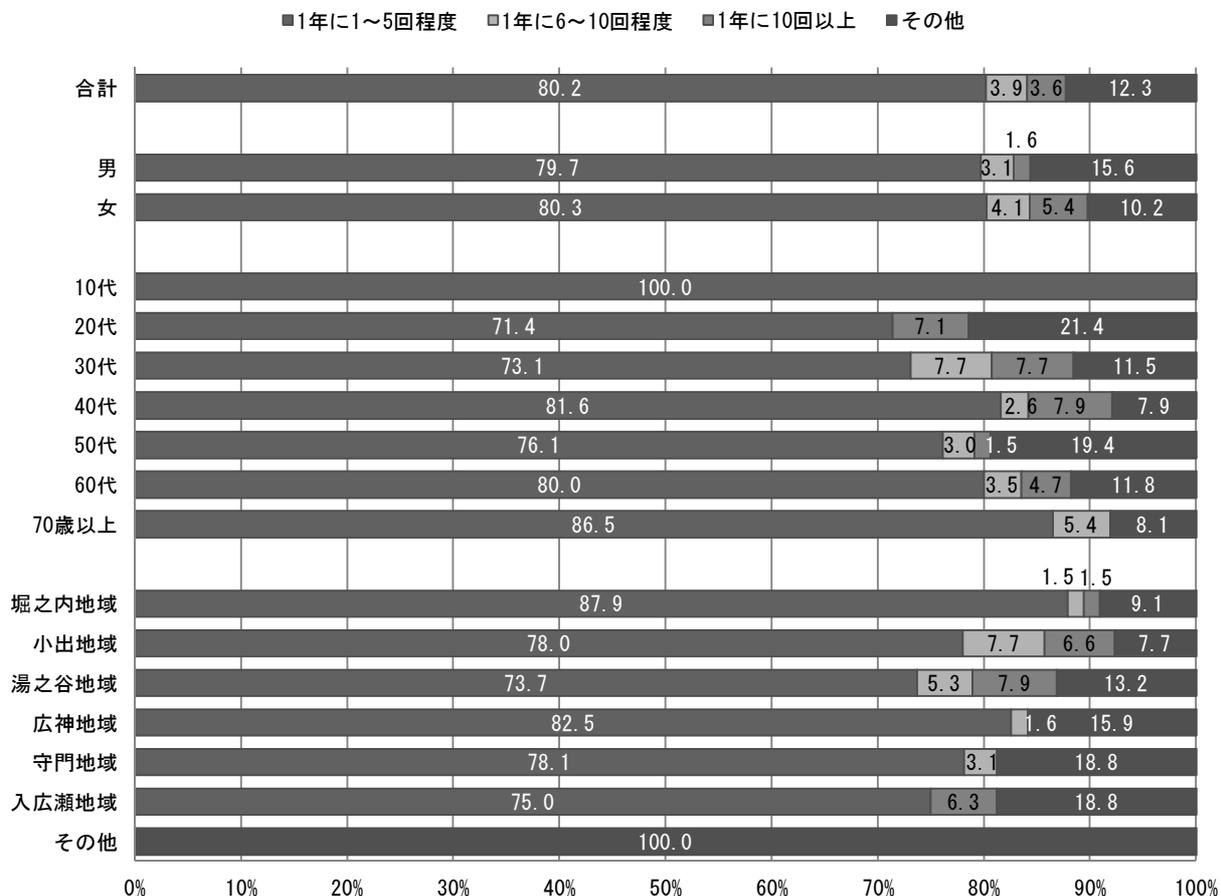
(2) 来場・利用頻度 ～会館への来場・利用頻度はどれ位ですか～

◎全体 「1年に1～5回程度」が回答の8割を占めた。

◎クロス分析

- ① 性別 男女とも約8割の人が「1年に1～5回程度」と回答した。1年に6回以上の利用は、女性の方が多いうように窺われた。
- ② 年齢別 10代（2名）を除く全ての年代で7～8割台が「1年に1～5回程度」と回答した。また、30代と40代では1年に6回以上利用する人が1割を超えていた。
- ③ 地域別 小出地域、湯之谷地域では1年に6回以上利用する人が1割を超えていた。

来場・利用頻度



(3) 来場・利用しての満足度 ～これまでに来場・利用されてどの程度満足していますか～

◎全体 「まあ満足している」が約7割、「とても満足している」が2割弱を占め、回答の約9割が会館を利用して満足していた。

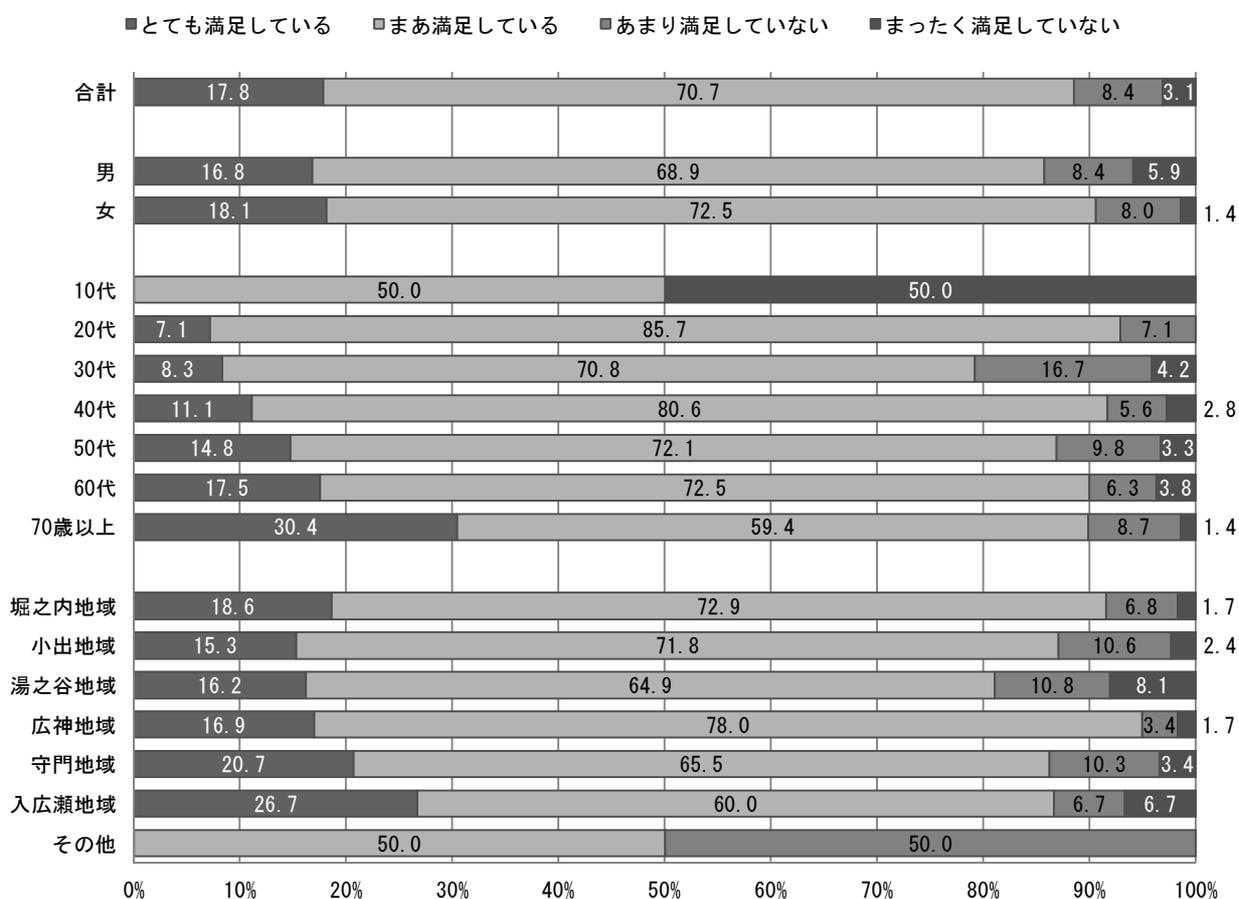
◎クロス分析

① 性別 「とても満足している」「まあ満足している」共に、女性が男性を上回っていた。女性の満足度の方が高いことが窺われた。

② 年齢別 「とても満足している」は年代が上がるにつれ上昇した。満足している人（「とても満足している」と「まあ満足している」の計）は30代で8割を割っているが、他の年代では高い満足度が窺われた。

③ 地域別 小出郷文化会館から遠い地域で「とても満足している」が多くなっていった。全体的には全ての地域で満足度は高かった。

来場・利用しての満足度



(4) 催し情報の入手 ～会館の催し情報は何でお知りになりましたか～

◎全体 会館の催し情報は、「市広報誌」から入手する人が8割弱を占め、「チラシ」「ポスター」が続いた。

◎クロス分析

① 性別 男女ともに「市広報誌」が4割強で最も多く、「チラシ」「ポスター」がそれに続き、男女差はあまり見られなかった。

② 年齢別 全ての年代で「市広報誌」が目立って最も多かった。2番目が「チラシ」3番目が「ポスター」だが、70代では「ポスター」より「知人からの紹介」が多いのが特徴的だった。

③ 地域別 全ての地域で「市広報誌」が目立って最も多かった。2番目は「チラシ」だが、3番目は「ポスター」と「知人からの紹介」になった。

催し情報の入手先

	1位	2位	3位	4位	5位						
	(%)										
	市広報誌	手紙・ダイレクトメール	友の会会報	ポスター	チラシ	新聞報道	知人からの紹介	月刊にいがた	月刊キャレル	Week(週刊)・Komachi(月刊誌)	その他
合計	↑78.6	↓6.2	↓4.0	→23.3	→37.0	↓6.2	↓20.5	↓0.6	↓1.2	↓0.9	↓3.1
男	↑44.2	↓3.0	↓2.2	→15.6	→20.3	↓4.3	↓7.4				↓3.0
女	↑41.9	↓3.5	↓2.4	→12.8	→19.4	↓3.1	→12.8	↓0.7	↓1.4	↓1.0	↓1.0
10代	↑66.7						↓33.3				
20代	↑30.8			→19.2	↑30.8	↓3.8	↓3.8	↓3.8		↓7.7	
30代	↑45.5			→13.6	→20.5	↓2.3	↓9.1		↓2.3	↓2.3	↓4.5
40代	↑42.3	↓4.2	↓1.4	→12.7	→31.0		↓5.6		↓1.4		↓1.4
50代	↑46.5	↓4.7	↓1.6	→11.6	→20.2	↓3.1	↓9.3		↓0.8		↓2.3
60代	↑40.1	↓4.2	↓3.6	→17.4	→15.6	↓4.2	→12.6	↓0.6	↓0.6		↓1.2
70歳以上	↑44.0	↓2.8	↓2.8	↓7.8	→19.9	↓5.0	→16.3				↓1.4
堀之内地域	↑48.4	↓2.5	↓2.5	↓9.0	→19.7	↓3.3	→12.3		↓1.6		↓0.8
小出地域	↑45.3	↓5.6	↓3.1	→14.3	→15.5	↓1.2	→10.6	↓0.6	↓1.2	↓1.2	↓1.2
湯之谷地域	↑41.0	↓2.6	↓2.6	→12.8	→20.5	↓5.1	→14.1	↓1.3			
広神地域	↑40.3	↓4.0		↓10.5	→26.6	↓3.2	→10.5				↓4.8
守門地域	↑35.5	↓1.6	↓3.2	→17.7	→17.7	↓6.5	→16.1				↓1.6
入広瀬地域	↑45.5		↓3.0	→21.2	→27.3	↓3.0					
その他				↑33.3		↑33.3				↑33.3	

(5) 市民参加事業への興味 ～ボランティアなどの事情運営に興味（関心）がありますか～

◎全体 「大いにある」「少しある」と、「全くない」「あまりない」がほぼ対称形のように二分された。

◎クロス分析

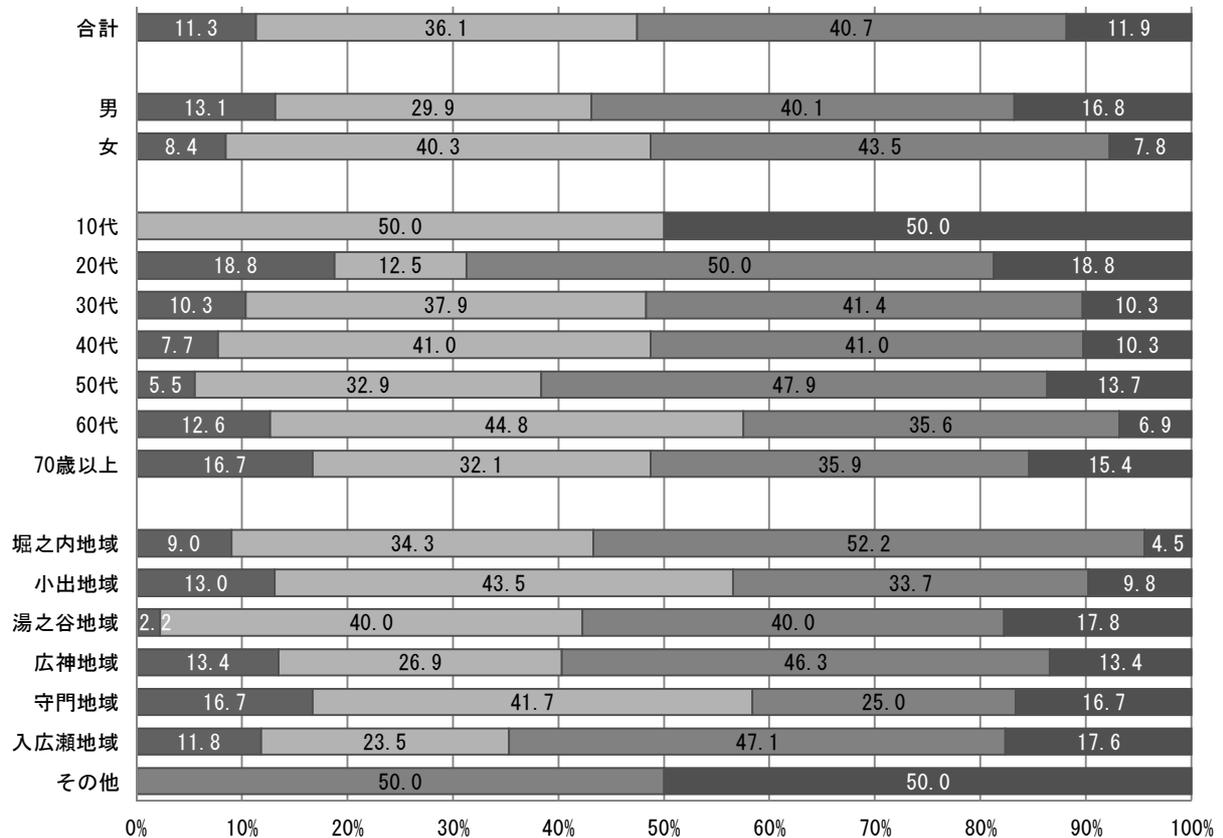
① 性別 住民参加事業への興味（関心）が「大いにある」と回答した人の割合は男性の方が女性よりも若干高かった。「全くない」との回答も男性が女性よりも高かった。

② 年齢別 興味（関心）の「ある」人（「大いにある」と「少しある」の計）の割合は20代で最も低く、60代で最も高かった。70代でも半数に近い人が興味（関心）を示していた。

③ 地域別 小出地域、守門地域で高い興味（関心）を示した。「大いにある」が湯之谷地域で目立って低かった。

住民参加事業への興味

■大いにある ■少しある ■あまりない ■全くない



(6) 会館のイメージ ～小出郷文化会館のイメージをお答えください(2つ以内)～

◎全体 小出郷文化会館のイメージとしては、「地域の振興とPR」との回答が3割超えで最も多かった。「気軽」が2番目になり、「身近」「憩いの場」が同率3番目だった。

◎クロス分析

- ① 性別 男女とも「地域の振興とPR」の回答が最も多く、「気軽」「憩いの場」「身近」と続くが、男女間で大きな差は無かった。
- ② 年齢別 10代から60代まで「地域の振興とPR」の回答が最も多く、イメージが共通していた。「気軽」は60代で同率1位、70代では単独1位であった。
- ③ 地域別 湯之谷地域では「身近」が1位で、「地域の振興とPR」が2位であったが、他の全地域では「地域の振興とPR」が1位であった。また入広瀬地域では「気軽」が同率1位であった。

文化会館に対するイメージ

1位 2位 3位 4位 5位 (%)

	使いやすい	気軽	身近	憩いの場	地域の振興とPR	楽しい	リフレッシュ	高齢者や障がい者の文化活動	知的満足	子供のため	豪華	その他
合計	↓11.4	→19.5	↔17.2	↔17.2	↑34.0	↓7.4	↔12.8	↓6.7	↓8.8	↓7.7	↓7.4	↓9.1
男	↓5.0	→10.6	↔9.0	↔11.1	↑23.1	↓4.5	↓6.0	↓5.5	↓4.5	↓4.5	↓6.5	↔9.5
女	↔8.2	→12.3	↔10.5	↔10.0	↑21.5	↓5.5	↔10.0	↓2.7	↓6.4	↓5.9	↓3.7	↓3.2
10代					↑33.3		↑33.3				↑33.3	
20代	↓5.3		↓5.3	↓10.5	↑42.1			↓5.3		↓5.3	↓10.5	↔15.8
30代	↓4.8	→9.5	↔11.9	↔11.9	↑19.0			↓7.1	↓7.1	↑19.0	↓4.8	↓4.8
40代	↓3.6	↓3.6	↔10.9	↔12.7	↑38.2	↓3.6	↓3.6			↔12.7	↓1.8	↔9.1
50代	↓6.7	↔7.6	↔11.4	↔8.6	↑24.8	↓5.7	↔10.5	↓3.8	↓6.7	↓2.9	↓5.7	↓5.7
60代	↔5.5	↑16.4	↔12.5	↔10.9	↑16.4	↔7.8	↔11.7	↓1.6	↔6.3	↓2.3	↓3.9	↔4.7
70歳以上	→12.8	↑19.7	↔9.4	↔12.0	↑12.8	↓3.4	↔6.8	↔7.7	↔6.8		↓4.3	↓4.3
堀之内地域	↓5.9	↔16.7	↔10.8	↔9.8	↑22.5	↓2.9	↔7.8	↓4.9	↓5.9	↓4.9	↓2.9	↓4.9
小出地域	↔9.2	↔13.1	↔13.8	↔10.8	↑20.8	↓4.6	↔8.5	↓3.1	↓3.1	↓4.6	↓5.4	↓3.1
湯之谷地域	↔10.2	↔11.9	↑15.3	↔8.5	↑13.6	↓3.4	↔6.8	↓1.7	↔6.8	↔6.8	↔6.8	↔8.5
広神地域	↓8.0	↓7.0	↓6.0	↔10.0	↑21.0	↓5.0	↓7.0	↓5.0	↔8.0	↓6.0	↓7.0	↔10.0
守門地域	↓3.6	↔8.9	↔7.1	↔14.3	↑26.8	↔8.9	↔12.5	↓5.4	↓5.4	↓1.8	↓1.8	↓3.6
入広瀬地域	↓4.8	↑23.8	↔14.3	↔14.3	↑23.8	↓4.8	↓4.8		↓4.8			↓4.8
その他				↓33.3	↑66.7							

(7) 出前コンサートの知名度 ～出前コンサート（アウトリーチ）を知っていましたか～

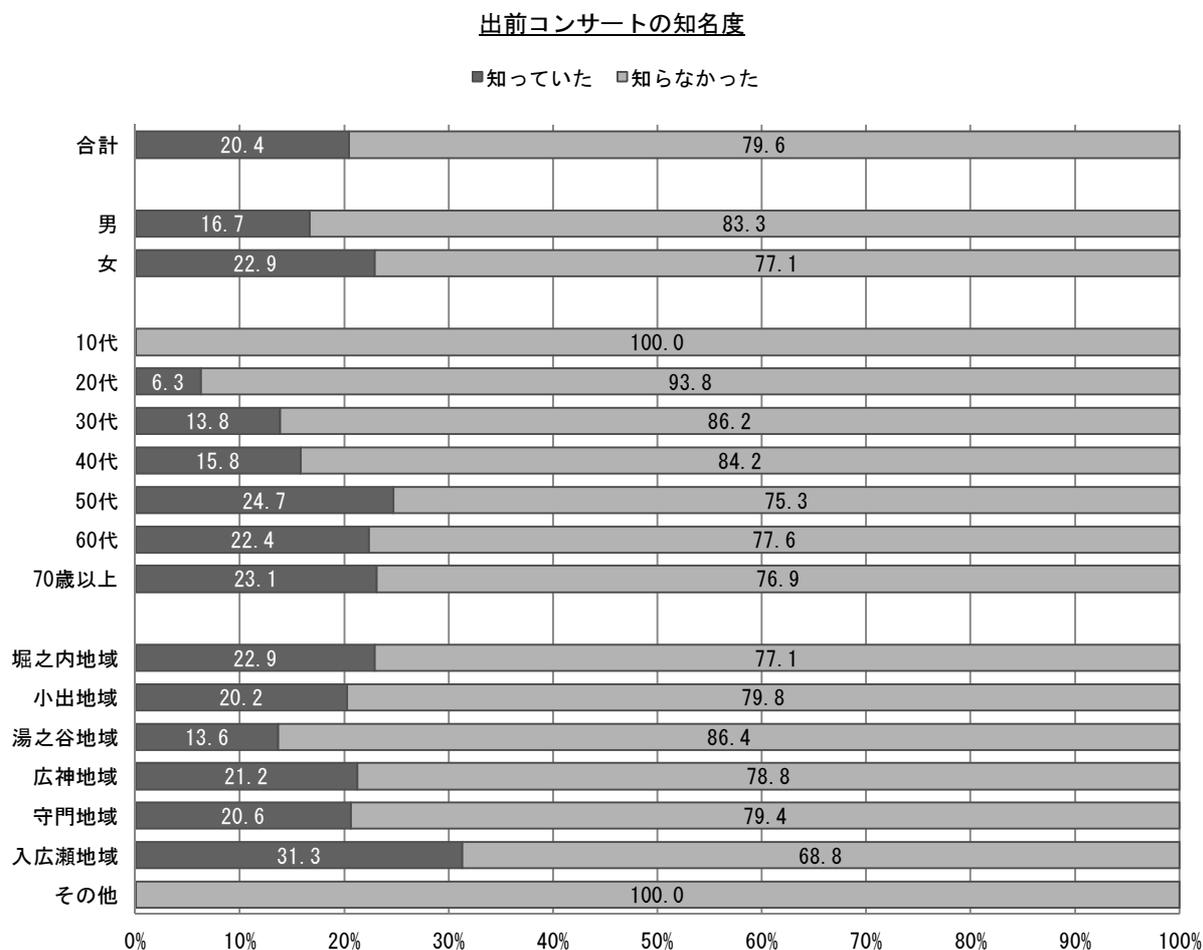
◎全体 出前コンサートを約2割の人が知っていた。

◎クロス分析

① 性別 女性の方が知っている人が多いように窺われた。

② 年齢別 中高年に知名度が高いように窺われた。

③ 地域別 全体的に2割超えの人が「知っていた」中で、湯之谷地域での知名度が低く、入広瀬地域は3割を超えて高かった。



(8) 出前コンサートの鑑賞 ～出前コンサートに行っただことがありますか～

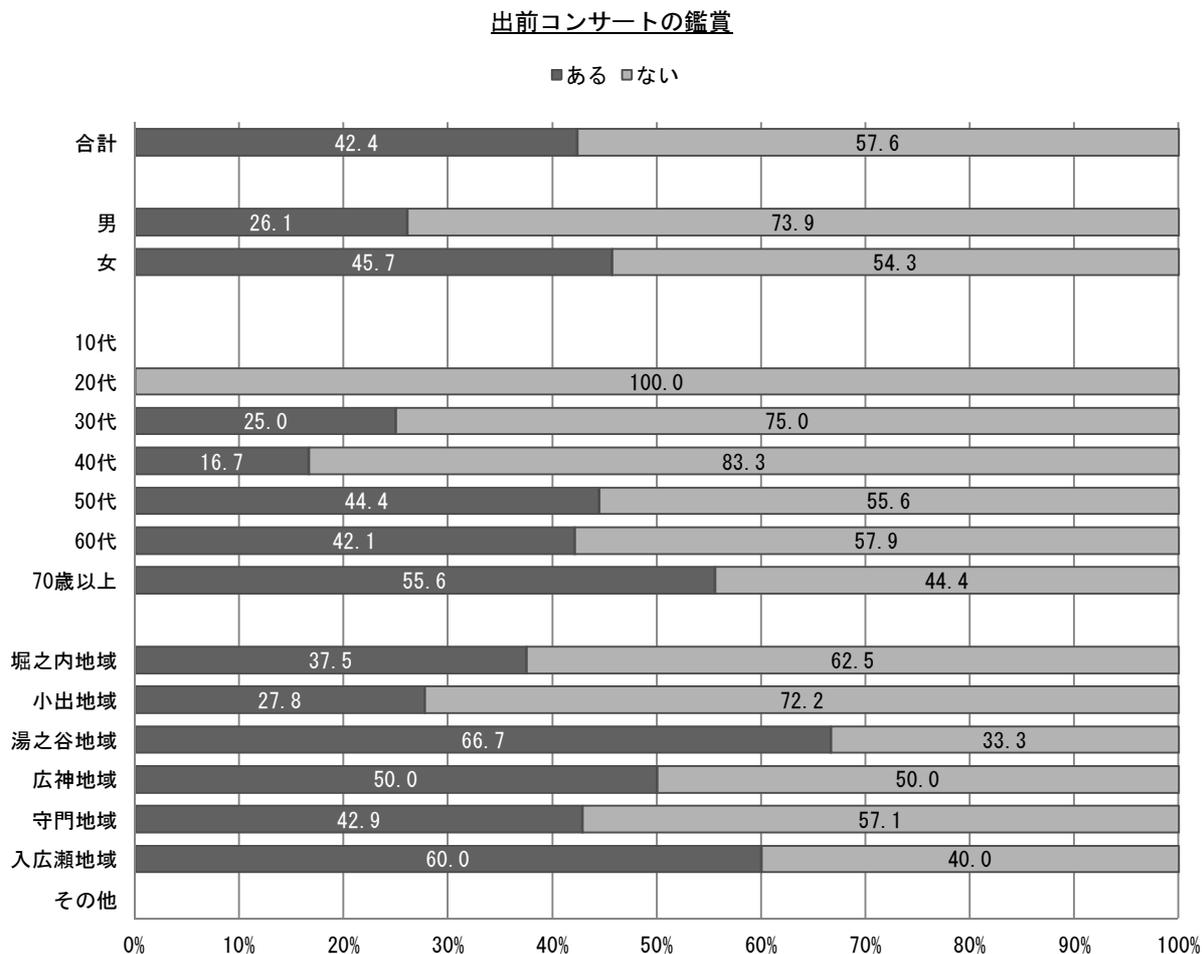
◎全体 出前コンサートに行っただことが「ある」との回答は4割超であった。

◎クロス分析

① 性別 出前コンサートに行っただことが「ある」との回答は、男性よりも女性の方がかなり高かった。

② 年齢別 50, 60代で4割超、70代以上で5割超と、中高年層で高かった。一方10, 20代ではゼロ、30代は4人に1人、40代は6人に1人の割合であった。

③ 地域別 湯之谷、入広瀬、広神地域では5割超、守門地域では4割超と、旧村部で高く、堀之内、小出は比較的低かった。



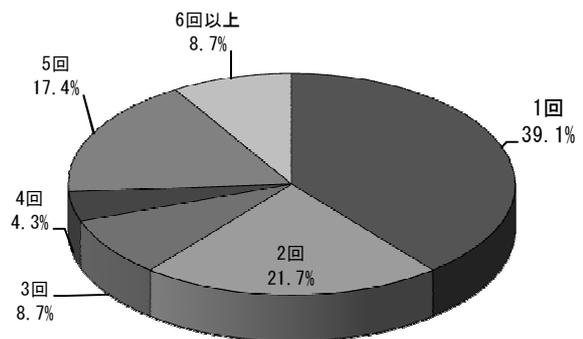
(9) 出前コンサートを鑑賞して ～鑑賞回数、満足度、文化会館へ足を運びきっかけ～

出前コンサートに行ったことがあると回答した28人を対象に、その鑑賞回数、満足度、鑑賞が小出郷文化会館に足を運びきっかけとなっているか、を尋ねた結果をまとめてみた。なお、回答数が少ないことからクロス集計は行わず、全体の結果のみを取り上げた。

◎ 鑑賞回数

1回と回答した人が39.1%で複数回鑑賞した人が6割を超え、5回以上鑑賞した人が25%を超えていた。

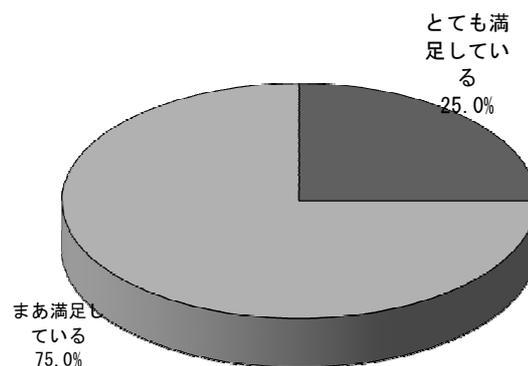
出前コンサートの鑑賞回数



◎ 満足度

「とても満足している」が25%、「まあ満足している」が75%であった。鑑賞した人は全て満足している結果であった。

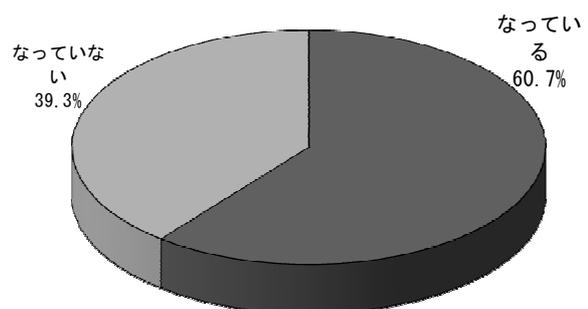
出前コンサートの満足度



◎ 文化会館へ足を運びきっかけ

6割を超える人が「なっている」と回答した。出前コンサートが次に繋がる事業であることが窺えた。

きっかけとしての出前コンサート



#### 4. これからの小出郷文化会館について（全体・クロス分析）

##### (1) 会館で開催を望むもの ～今後会館でやってほしいと思うもの（3つ以内）～

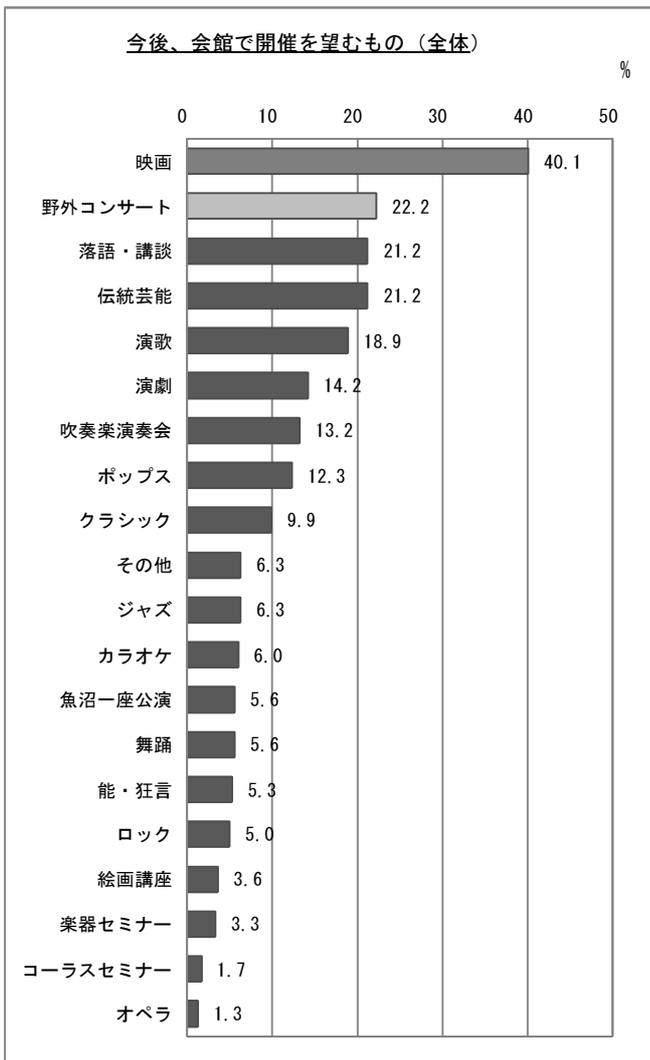
◎全体 今後、小出郷文化会館でやってほしいものは「映画」との回答が約4割で最も多かった。次いで「野外コンサート」「落語・講談」「伝統芸能」が僅差で並び、「演歌」「演劇」「吹奏楽演奏会」などが続いた。

##### ◎クロス分析

① 性別 男女ともに「映画」がトップで、男性は「落語・講談」「伝統芸能」「野外コンサート」が続き、女性は「野外コンサート」「伝統芸能」「落語・講談」と続いた。

② 年齢別 20, 30代の比較的に若い層は「野外コンサート」を1位に上げた。「映画」の人気は根強くて40代以上では1位で、20, 30代でも2位であった。70歳以上では「伝統芸能」も同率1位となった。

③ 地域別 入広瀬地域を除く全ての地域で「映画」が1位であった。守門地域では「演歌」も同率1位であった。入広瀬地域では「伝統芸能」「落語・講談」が同率1位で、2位は「映画」だった。



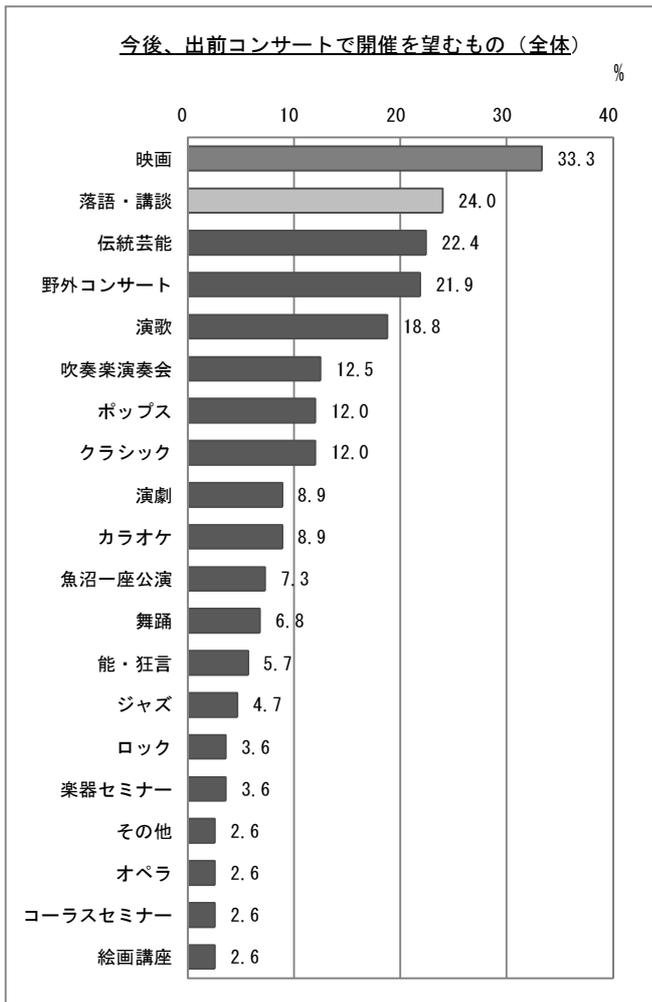
クロス	1位 %	2位 %	3位 %	4位 %	5位 %
男	映画 16.4%	落語・講談 10.9%	伝統芸能・野外コンサート	演歌 9.9%	9.5%
女	映画 19.1%	野外コンサート 11.4%	伝統芸能 8.3%	落語・講談 8.0%	演歌 7.7%
10代	映画・落語・講談：クラシック・ポップス・ロック 20.0%				
20代	野外コンサート 20.6%	映画・ロック 14.7%	ポップス 11.8%	落語・講談 8.8%	
30代	野外コンサート 25.0%	映画 17.9%	ポップス 10.7%	伝統芸能・クラシック・ジャズ・吹奏楽発表会・ロック	5.4%
40代	映画・野外コンサート 17.4%	ポップス 14.0%	落語・講談 9.3%	演劇 8.1%	
50代	映画 18.8%	野外コンサート 14.6%	落語・講談 10.4%	ポップス 7.6%	演劇 6.9%
60代	映画 18.8%	演歌 13.4%	伝統芸能 12.9%	落語・講談 6.5%	演劇・吹奏楽演奏会 6.4%
70歳以上	伝統芸能・映画 17.3%	演歌 14.7%	落語・講談 11.5%	演劇・吹奏楽演奏会 6.4%	
堀之内地域	映画 18.0%	演歌 10.1%	ポップス 9.4%	伝統芸能 8.6%	野外コンサート 7.9%
小出地域	映画 15.1%	落語・講談 11.7%	伝統芸能 9.3%	演劇 8.3%	野外コンサート 7.8%
湯之谷地域	映画 23.3%	野外コンサート 19.8%	落語・講談 8.1%	クラシック 7.0%	伝統芸能・演歌・ポップス・ロック 5.8%
広神地域	映画 20.7%	野外コンサート 11.9%	落語・講談 9.6%	伝統芸能 8.9%	演劇 8.1%
守門地域	映画・演歌 15.3%	伝統芸能 13.9%	落語・講談 8.3%	野外コンサート	
入広瀬地域	伝統芸能・落語・講談 17.9%	映画 14.3%	演歌 10.7%	演劇・舞踊・魚沼一座公演・ポップス	7.1%
その他	ポップス・野外コンサート・ロック 33.3%				

(2) 出前コンサートで開催を望むもの ～今後出前コンサートでやってほしいと思うもの～

◎全体 今後、出前コンサートでやってほしいものは「映画」が回答の3割超を占め最も多かった。次いで、「落語・講談」「伝統芸能」が続いた。

◎クロス分析

- ① 性別 男性は「映画」が1位、「落語・講談」が2位だった。女性は僅差で「伝統芸能」が1位、「映画」が2位だった。
- ② 年齢別 「野外コンサート」「落語・講談」「映画」「伝統芸能」等の人気が高く、年代によって期待の分野が異なった。
- ③ 地域別 全地域で「映画」の人気は高いが、湯之谷地域では「野外コンサート」、守門地域では「演歌」が期待されている。小出地域では「落語・講談」も同率1位であった。入広瀬地域では「伝統芸能」も同率1位であった。全地域で「落語・講談」の人気も根強い。



クロス	1位	%	2位	%	3位	%	4位	%	5位	%		
男	映画	15.2%	落語・講談	10.9%	野外コンサート	9.2%	伝統芸能	8.2%	ポップス	7.6%		
女	伝統芸能	14.6%	映画	14.1%	野外コンサート	11.5%	落語・講談	10.9%	演歌	9.4%		
10代	映画・落語・講談・クラシック・ロック					25.0%						
20代	野外コンサート	22.7%	ロック	18.2%	ポップス	13.6%	映画・演劇・能・狂言				9.1%	
30代	野外コンサート	18.6%	ポップス	14.0%	落語・講談	11.6%	伝統芸能・映画				9.3%	
40代	落語・講談	14.3%	映画・野外コンサート	12.2%		クラシック・ポップス					10.2%	
50代	映画	18.1%	野外コンサート	16.0%	落語・講談	13.8%	ポップス	7.4%	吹奏楽演奏会		6.4%	
60代	映画	18.5%	伝統芸能	14.8%	演歌	13.0%	落語・講談	10.2%	野外コンサート		6.5%	
70歳以上	伝統芸能	17.4%	演歌	16.3%	映画	15.2%	落語・講談	8.7%	舞踊		7.6%	
堀之内地域	映画	19.4%	伝統芸能	11.8%	演歌	8.6%	カラオケ・吹奏楽演奏会					7.5%
小出地域	映画・落語・講談		13.8%		伝統芸能	12.8%	クラシック	10.1%	野外コンサート		9.2%	
湯之谷地域	野外コンサート	17.0%	落語・講談・ポップス		14.9%		映画	10.6%	伝統芸能・演劇・クラシック・演歌・ロック		6.4%	
広神地域	映画	15.2%	野外コンサート	13.0%	落語・講談・演劇			9.8%	伝統芸能・演劇		7.6%	
守門地域	演歌	20.4%	映画	16.3%	落語・講談	14.3%	舞踊・野外コンサート				8.2%	
入広瀬地域	伝統芸能・映画		17.4%		落語・講談	13.0%	演歌・吹奏楽演奏会・野外コンサート				8.7%	
その他	ポップス・野外コンサート・ロック					33.3%						

(3) 会館の性格 ～会館の現在とこれからについてどう思われますか～

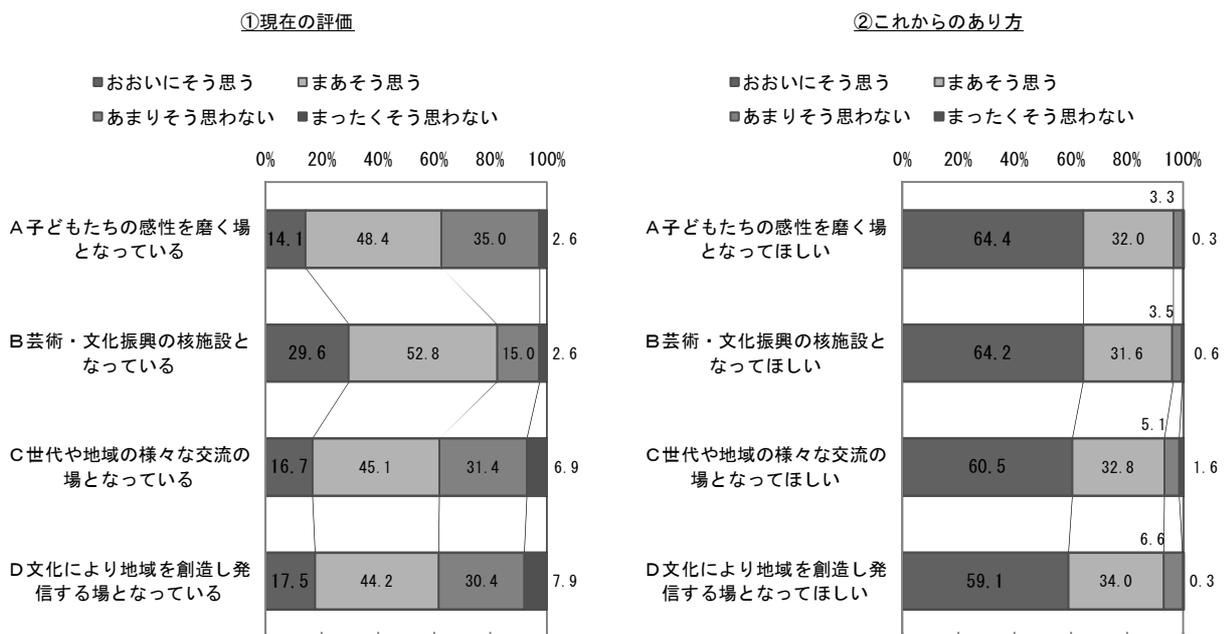
① 現在の評価

下記グラフのA～Dの4つの質問項目のうち、特に高い評価（「おおいにそう思う」）を得たのは、芸術・文化振興の核施設となっている」で、その割合は回答の約3割であった。次いで、「文化により地域を創造し発信する場となっている」、「世代や地域の様々な交流の場となっている」、「子どもたちの感性を磨く場となっている」がそれぞれ僅差で続いた。

また、肯定的な評価（「おおいにそう思う」と「まあそう思う」の計）を見ると、「芸術・文化振興の核施設となっている」が8割を超えると共に、他の3項目もバランス良く、6割を超えている。

② これからのあり方

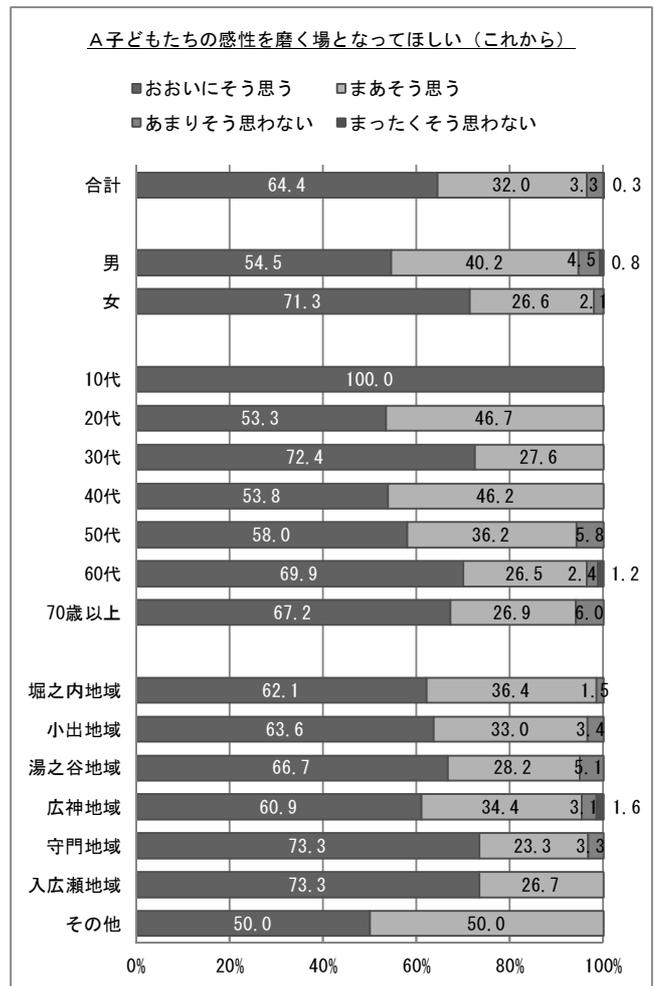
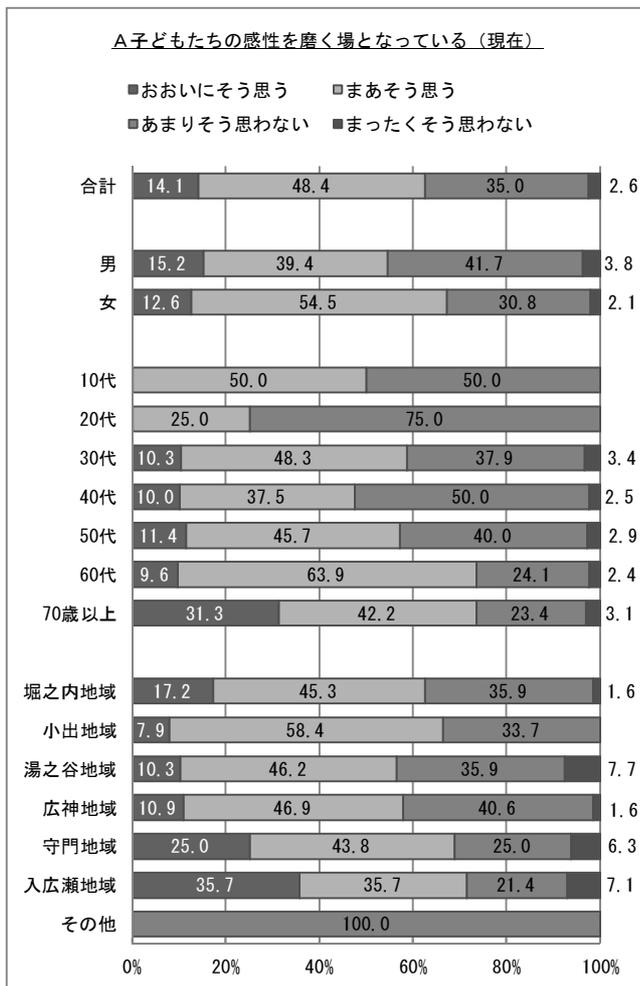
約6割の人たちが4項目（A～D）全てに対して「おおいにそう思う」と回答している。また、肯定的な評価（「おおいにそう思う」と「まあそう思う」の計）を見ると、4項目（A～D）全てに対して9割を超えている。



## 目的（コンセプト）に対する項目別評価

### A 子どもたちの感性を磨く場となっている

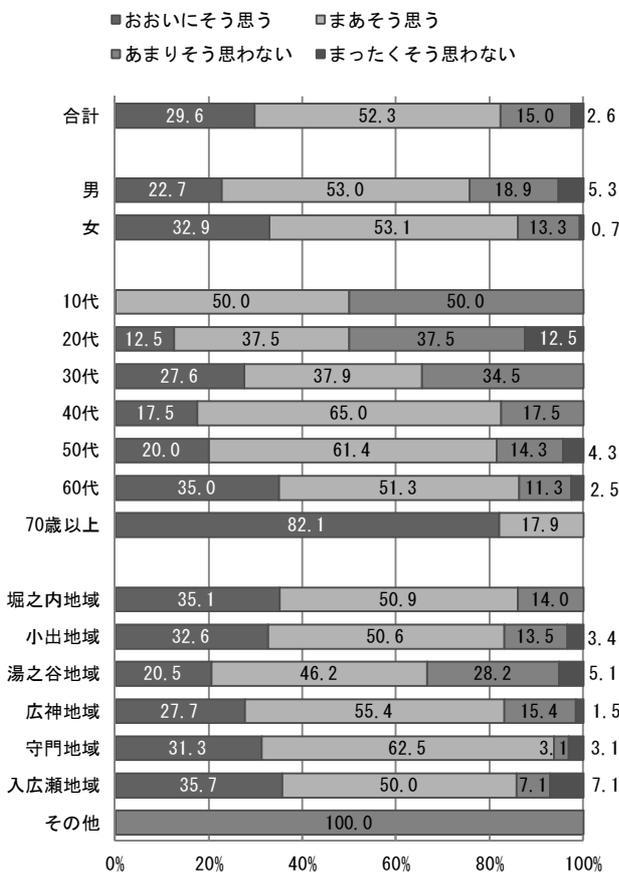
- ① 性別 現在の評価については、肯定的意見（「おおいにそう思う」と「まあそう思う」の計）は6割を超えている。現在の評価もこれからの期待も、女性の方が高い数字を示した。
- ② 年齢別 親世代の30代が、現在の評価もこれからの期待も高い数字を示した。また40代以上では世代が上がるほど高い評価をしていた。全世代がこれからの会館に、益々強く期待していることが窺われた。
- ③ 地域別 湯之谷、広神地域では僅かに6割を切ったが、総じて肯定的な意見が多かった。特に守門、入広瀬地域では肯定的な意見が約7割を占め、これからの期待も高かった。



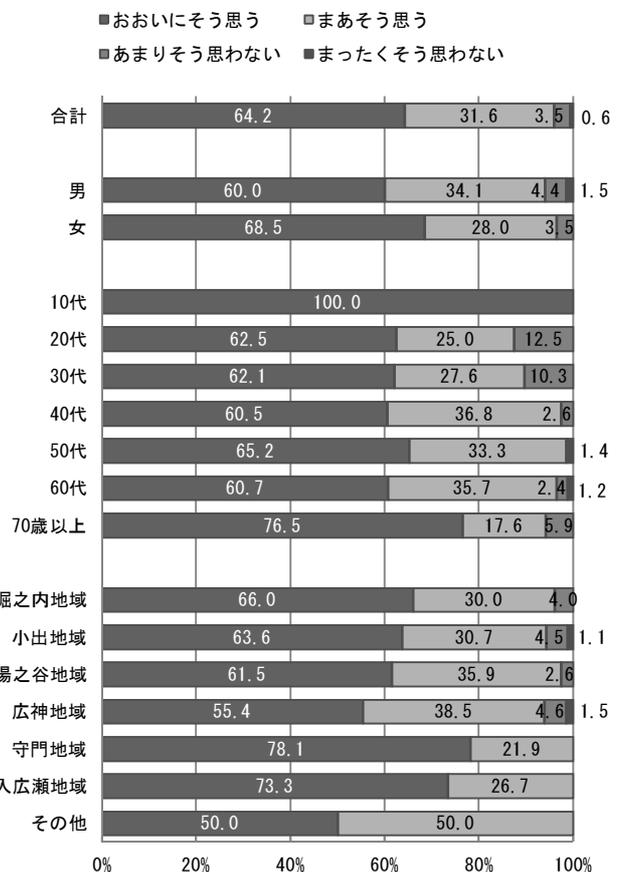
## B 芸術・文化振興の核施設となっている

- ① 性別 現在の評価については、肯定的意見（「おおいにそう思う」と「まあそう思う」の計）が8割を超えているが、現在の評価、これからのあり方とも女性が男性を上回り、総じて女性からの期待が大きいことが窺えた。
- ② 年齢別 現在の評価で「おおいにそう思う」は70代、60代、30代が多かった。70歳以上では100%の人が肯定的意見であることは特筆すべきことであった。これからのあり方については年代でそれほどの差は無く、「おおいにそう思う」が6割を超えていた。
- ③ 地域別 現在の評価では「おおいにそう思う」が湯之谷地域と広神地域で3割未満で、3割を超える他地域と比べて、ややばらつきがあった。一方、これからのあり方については、おおいにそう思う」が広神地域で6割を切ったが、他地域では守門、入広瀬地域で7割を超え、各地域から大きな期待が寄せられている様子が窺えた。

B 芸術・文化振興の核施設となっている（現在）



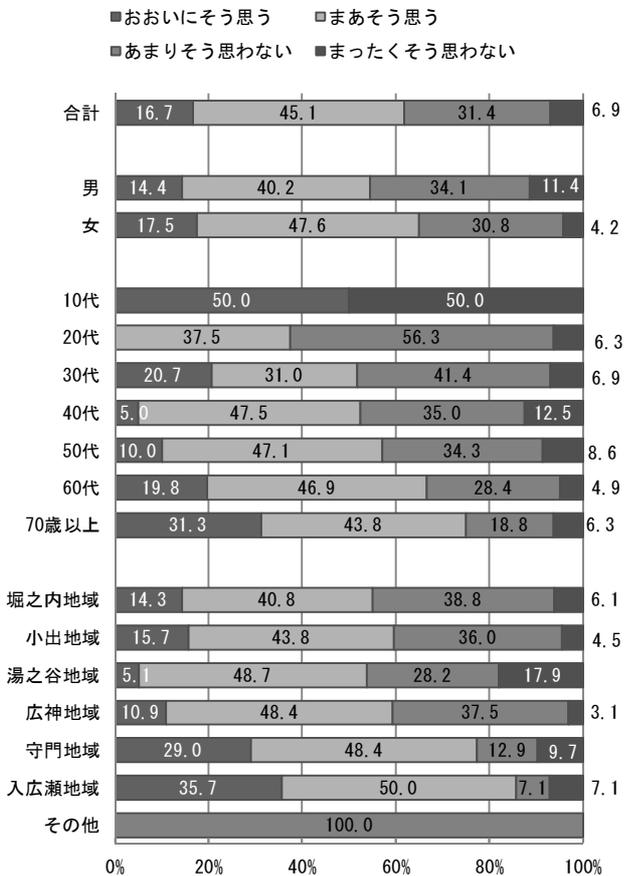
B 芸術・文化振興の核施設となってほしい（これから）



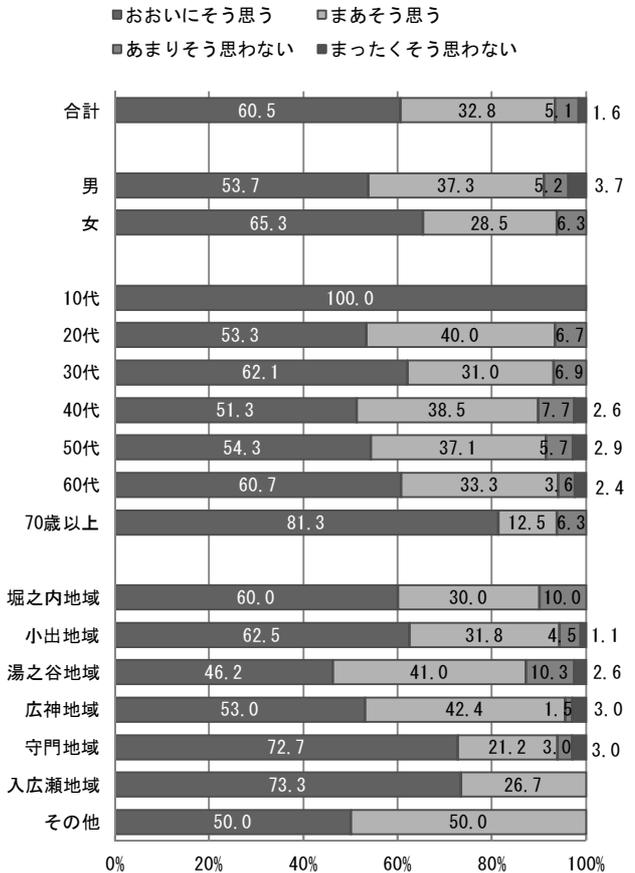
### C 世代や地域の様々な交流の場となっている

- ① 性別 現在の評価に対する肯定的意見も、これからの会館のありようについての肯定的意見も、女性の評価と期待共に男性を上回っていた。
- ② 年齢別 現在の評価に対する肯定的意見は年代に従って高くなっていった。「おおいに思う」は20代、40代、50代で10%以下と低かった。これからのあり方については、肯定的意見が9割を超え、全ての年代から期待が寄せられた。
- ③ 地域別 現在の評価については、全地域で肯定的意見が5割を超えたが、特に守門、入広瀬地域での評価が突出して高かった。これからのあり方については、湯之谷地域が一番低くて87%の肯定的意見であり、入広瀬地域では100%であった。このように様々な交流の場として小出郷文化会館に寄せる期待の大きさが窺われた。

C 世代や地域の様々な交流の場となっている（現在）



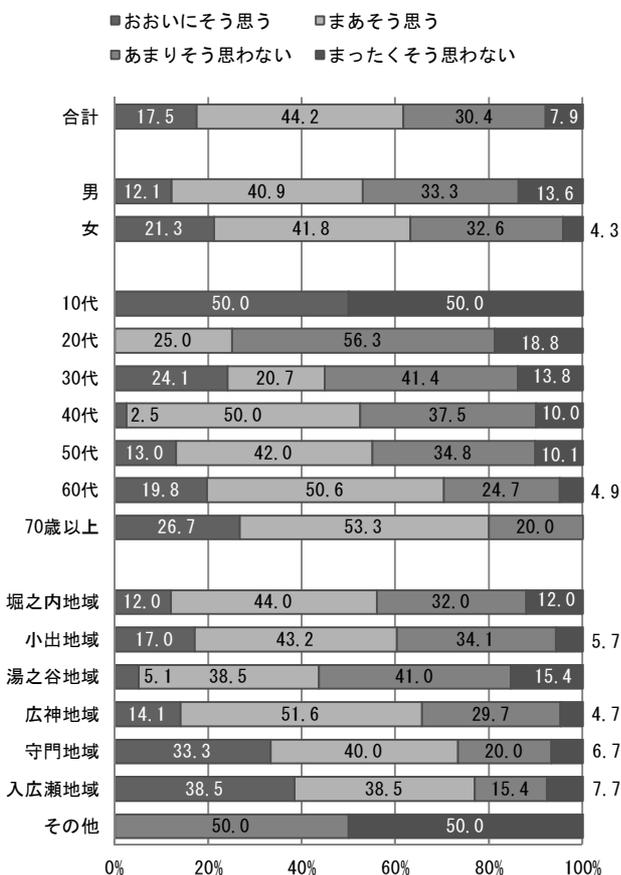
C 世代や地域の様々な交流の場となってほしい（これから）



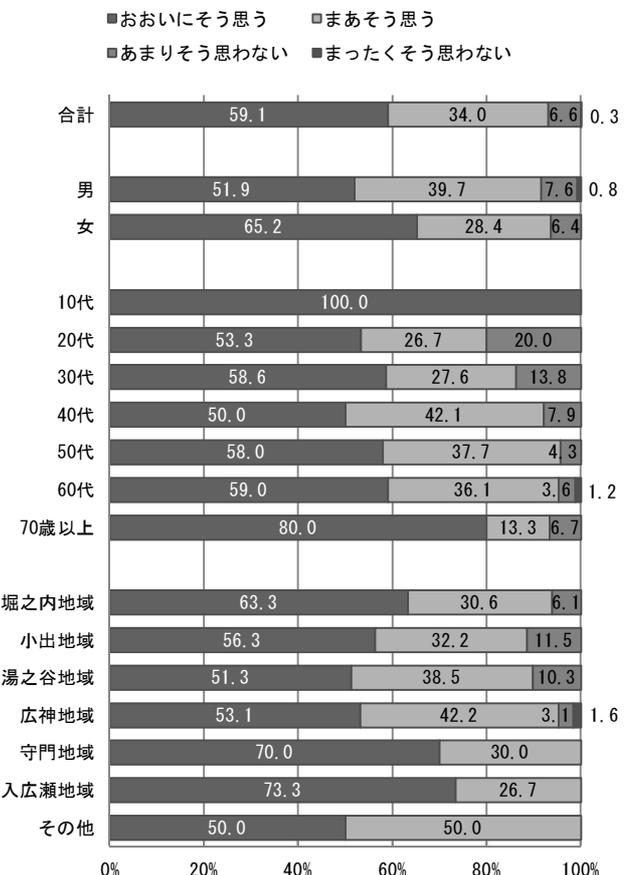
## D 文化により地域を創造し発信する場となっている

- ① 性別 「おおいにそう思う」は現在の評価もこれからの期待も女性の方が高かった。これからのあり方では男女ともに同程度の肯定的意見であった。
- ② 年齢別 現在の評価では、年代が上がるにつれて肯定的意見の比率が高くなった。これからのあり方では、20代から60代まで年代が上がるにつれて肯定的意見の比率が高くなった。
- ③ 地域別 現在の評価では湯之谷地域だけが肯定的意見が5割を切ったが、他地域では6割弱から8割弱までの高い評価を得た。これからのあり方では、全地域で9割超えに迫る大きな期待が寄せられた。

D文化により地域を創造し発信する場となっている（現在）



D文化により地域を創造し発信する場となってほしい（これから）



(4) 会館に期待すること ～これからの小出郷文化会館に期待することは(2つ以内)～

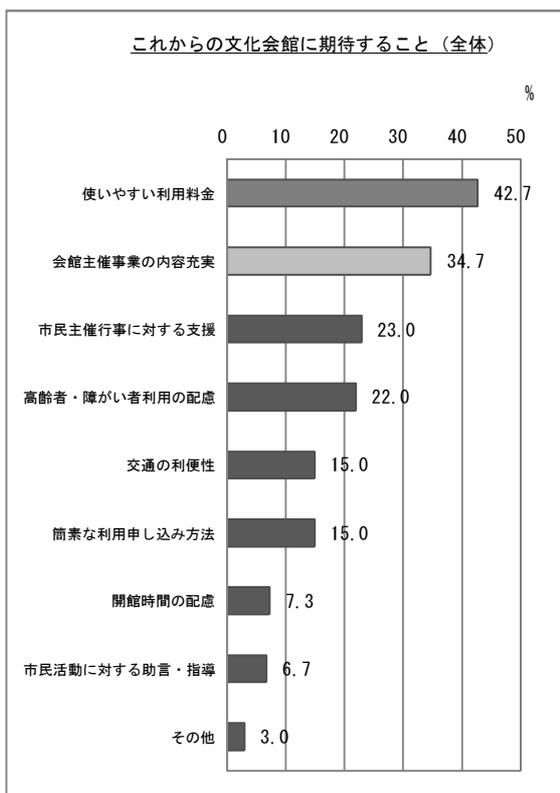
◎全体 「使いやすい利用料金」が回答の40%超で1位となった。次いで「会館主催事業の内容充実」が35%を占めた。以下、「市民主催事業に対する支援」23%、「高齢者・障がい者利用の配慮」22%が続いた。

◎クロス分析

① 性別 男女ともに、1位は「使いやすい利用料金」で、2位は「会館主催事業の内容充実」と同じだった。

② 年齢別 各年代とも1位は「使いやすい利用料金」だったが、2位は「会館主催事業の内容充実」を20, 40, 60代があげ、30代は「市民主催事業に対する支援」70歳以上は「高齢者・障がい者利用の配慮」「交通の利便性」をあげ

③ 地域別 全ての地域で「使いやすい利用料金」が1位になり、「会館主催事業の内容充実」が守門、入広瀬地域では同率1位だった。他地域では2位となった。



クロス	1位 %	2位 %	3位 %	4位 %	5位 %
男	使いやすい利用料金 23.1%	会館主催事業の内容充実 21.6%	市民主催行事に対する支援 15.4%	高齢者・障がい者利用の配慮 12.5%	簡素な利用申し込み方法 10.1%
女	使いやすい利用料金 27.7%	会館主催事業の内容充実 20.2%	高齢者・障がい者利用の配慮・市民主催行事に対する支援 12.4%	交通の利便性 11.6%	
10代	使いやすい利用料金・簡素な利用申し込み方法・市民主催行事に対する支援・その他 25.0%				
20代	使いやすい利用料金 25.9%	会館主催事業の内容充実 18.5%	高齢者・障がい者利用の配慮・市民主催行事に対する支援 14.8%	簡素な利用申し込み方法 11.1%	
30代	使いやすい利用料金 27.9%	市民主催行事に対する支援 25.6%	会館主催事業の内容充実 20.9%	簡素な利用申し込み方法 11.6%	その他 7.0%
40代	使いやすい利用料金 29.0%	会館主催事業の内容充実 27.4%	市民主催行事に対する支援 14.5%	簡素な利用申し込み方法 9.7%	高齢者・障がい者利用の配慮 6.5%
50代	使いやすい利用料金・会館主催事業の内容充実 28.4%		高齢者・障がい者利用の配慮 10.8%	市民主催行事に対する支援 9.8%	簡素な利用申し込み方法 8.8%
60代	使いやすい利用料金 23.6%	会館主催事業の内容充実 20.0%	高齢者・障がい者利用の配慮 14.3%	市民主催行事に対する支援 12.9%	交通の利便性 10.0%
70歳以上	使いやすい利用料金 30.8%	高齢者・障がい者利用の配慮・交通の利便性 19.2%	市民主催行事に対する支援 11.5%	開館時間の配慮・会館主催事業の内容充実 7.7%	
堀之内地域	使いやすい利用料金 27.4%	会館主催事業の内容充実 19.0%	高齢者・障がい者利用の配慮 11.9%	市民主催行事に対する支援 10.7%	開館時間の配慮・市民活動に対する助言・指導 7.1%
小出地域	使いやすい利用料金 26.6%	会館主催事業の内容充実 23.8%	市民主催行事に対する支援 15.4%	高齢者・障がい者利用の配慮 9.8%	簡素な利用申し込み方法 8.4%
湯之谷地域	使いやすい利用料金 26.2%	会館主催事業の内容充実 24.6%	簡素な利用申し込み方法 13.8%	市民主催行事に対する支援 12.3%	交通の利便性 9.2%
広神地域	使いやすい利用料金 24.3%	会館主催事業の内容充実 18.4%	市民主催行事に対する支援 14.6%	簡素な利用申し込み方法・高齢者・障がい者利用の配慮 12.6%	
守門地域	使いやすい利用料金・会館主催事業の内容充実 18.9%		市民主催行事に対する支援 17.0%	高齢者・障がい者利用の配慮 15.1%	交通の利便性 11.3%
入広瀬地域	使いやすい利用料金・会館主催事業の内容充実 30.0%		高齢者・障がい者利用の配慮・交通の利便性 15.0%	簡素な利用申し込み方法・市民主催行事に対する支援 5.0%	
その他	市民主催行事に対する支援 50.0%	会館主催事業の内容充実・市民活動に対する助言・指導 25.0%			

## 自由回答集

## 自由回答集

No.	Q1 現居住地
37	新潟市
321	新潟市

No.	Q1 職業
9	無職
15	介護士
24	子守り
50	無職
79	無職
81	無職
88	無職
101	無職
111	無職
122	無職
126	無職
132	無職
135	無職
141	無職
142	施設入所
143	無職
149	無職
153	無職
154	無職
156	無職
190	無職
198	無職
199	無職
206	福祉職員
209	無職
216	無職
242	無職
257	無職施設入所
262	家事内職
279	無職
292	無職
296	無職
310	無職
320	医療法人
322	無職
326	無職
331	無職

No.	Q2 普段よく読んだり、見たりしている新聞・雑誌・ホームページ等
24	学校のおたより
133	仕事のカタログ類
193	ツイッター
231	聖教新聞
337	アエラ

No.	Q3 普段よく見ているテレビジャンル
20	自然を扱った番組
84	園芸
138	料理
192	見ない
200	旅番組
209	歌番組
248	アニメ
283	ほとんど観ない。
316	ドキュメンタリー
320	料理番組
338	芸術

No.	Q4 普段興味のある芸術鑑賞や趣味、レジャー
5	コンサート
38	詩吟
46	手芸
89	登山、ハイキング
94	芸能・皇室関係
116	オートバイツーリング
125	釣り
143	太鼓
152	郷土芸能の一部
154	文化講演会への参加
155	魚沼地内よりの初心者のハイキング
158	発明品やロボット
160	園芸
161	温泉
166	アウトドア
173	歌謡曲（昭和日本の歌）
181	釣り
201	魚釣り
209	歌謡コンサート
231	花
268	登山
277	きまぐれで不特定。特にはない。
336	生け花

No.	Q5 SQ-1 この1年間の文化活動への参加が「1回もなし」と答えた方の主な理由
79	寝たきり
128	体不自由
135	年寄りになったから
156	要介護度3
191	特に理由がない
199	高齢のため
216	足が不自由
289	気力がない
290	体調が悪いため
310	高齢のため
312	足腰が不自由

No.	Q7 これからの市の予算に係る経費で、特に重要と思われるもの
113	若者の就職先
176	節制
276	全てやってもらいたいが、あまりにも遠すぎて参加したくない。
300	子育て支援
336	雇用、職業訓練、斡旋等

No.	Q8 魚沼市にぜひ継承し、活用・発展させていきたい魚沼市の歴史的な文化
5	魚沼市に歴史的文化があると思えないし、思いつかない。
106	魚野川での鮎釣り風景文化・魚の川の雪景色
109	自然
152	堀之内十五夜祭りなどの島河屋台連さんと稲荷町屋台連さんと踊り娘さん達の活躍。
155	子ども達、時間が無いのはわかりますが、自然と触れ合う（凍み渡り・川遊び・花・野菜（きゅうり、稲）・うさぎ等動植物を育てる・縄跳び・木登り等外で遊ぶ等体験してほしい。
158	郷土の素材からの「ものづくり」
276	全て参加したいが遠すぎて、近い人達だけの施設になっている。参加バス等が出ると嬉しいのだが…。

No.	Q9 身近な地域（町内・集落）での文化活動をもっと活発にするために、魚沼市に対し、要望すること
5	南魚沼市のようにコンサート等をしていただくと行きやすい。よくあちらには行きますが、小出郷文化会館は行ったことがない。
17	図書館の蔵書を増やしてほしいです。
155	施設ではなく何も無い所より作る事、行動（遊ぶ）を子ども達に伝える、考えさせる。
158	働く労働者も参加される文化公演
171	年間の市の行事を増やすなど。例えば春の体育祭、夏の盆踊り、秋の日帰りツアー、冬の除雪ボランティア。
276	助成金を多く出してほしい。
277	子どもの頃の風俗封風習の事を知りたいと思う。
296	守門役場利用がない
336	サークルに入っていないなくても発表できる場があったら良いと思います。

No.	Q10 これからの魚沼市において、どのような文化活動が盛んになってほしいと思うか
8	全部ダメ。
21	「ありがとう」、「すみません」が言える子どもに育ててほしい。
80	特になし
171	ボランティアを充実させる。（区、班単位で1年交代）
179	未婚やひとり親、介護が必要な家族のいる家庭に対しての活動が行われてほしい。
213	費用がかからない習い事
276	近くの住民だけが楽しめる活動だ。バス運行が大切なのではなからうか…。
326	無理な背伸びのために予算を使う必要なし。

No.	Q11 文化会館に行ったことがない理由
5	興味のある催しがないから。
17	自営業のため、催しがあるとき行けないことが多い。（土日など）
27	行く機会がない
82	時間がない
152	第一に遠い。（小出駅の位置が悪すぎる。）第二に、今のところ「どうしても行きたい」と思うイベントが無いから。
189	身内で入院している人がいるので。
228	足を運ぶ機会がなかった
251	用事がない
257	機会がない
271	興味のあるものがないから
281	時間がなかなか作れない。
310	高齢のため
331	情報が無い。一部の人間だけ。

No.	Q12 SQ-1 これまでの文化会館への来場・利用頻度
5	ない
8	今までに2~3回
10	5年に1回
37	中学生の時に行ってから現在まで利用していない。
78	今まで6回くらい
116	ない
128	以前
141	27年に1回
144	2年に1回くらい
158	3年前に行った
160	年1回以下
164	数年に1回程度
195	2回程度
198	2回のみ
199	1回
201	今までで10回くらい
213	まずない
217	3年前
258	小中学校の行事で何度か
285	数年に1回
291	ほとんど行かない
296	無い
318	今までに10回くらい
320	3年に1度くらい
322	多くても1回
326	過去に数回
331	無し
338	今までに1~2回

No.	Q12 SQ-2	これまでに文化会館の来場、もしくは利用されて、どの程度満足かその理由
5	まったく満足していない	南魚沼市は行きます。興味のないのばかりだから行かない。
62	あまり満足していない	子育て中なので、子どもとも楽しめる催しが少ない。
72	まったく満足していない	一人住まいの高齢者で交通手段と情報がない。
84	あまり満足していない	高齢者には交通手段が乏しい。土曜日に乗合タクシーがないため。
133	まあ満足している	駐車スペースが少ない
150	まあ満足している	映画やクラシックコンサートがリーズナブル価格
158	まあ満足している	公演者との交流が出来なく、一方的で終わる。
161	あまり満足していない	駐車場が狭い
163		会館は利用してはいない。外の広場の祭りのみ。
164	まあ満足している	イベント時は駐車に苦労する。路上駐車もよく見かける。
169	あまり満足していない	冬のトイレが冷たい。水飲み場が中にほしい。
176	まったく満足していない	満足云々以前に質問の意味がよく解りません。
177	とても満足している	旅行にも行けないため、近くにある文化会館に出かけるのが唯一の楽しみです。
227	あまり満足していない	駐車場が狭く、車を停めるのにいつも苦労する。
284	あまり満足していない	興味のある催し物がない。
305	とても満足している	音響設備がとても良いと聞いています。その通りだと思います。
317	まったく満足していない	利用頻度が無いに等しいのでよくわからない。
326	まあ満足している	観たくて行ったイベントだから。
332	あまり満足していない	活気が少ないからだんだんと市民と一緒に盛り上げるのが無くなりつつある。

No.	Q13	文化会館の催し情報を何で知るか？よく見るもの
53		ホームページ
66		ラジオ
152		身内がよく舞台に立つので話に聞く。
154		ホームページ
160		学校関係
216		家族
325		学校からの配布チラシ
326		知ろうとしない

No.	Q15	今後、文化会館の催しで、やってほしいと思うもの
52		アイルランド民謡
60		子どもも参加できるコンサート（クラシック、子ども向けのものなど）
94		一流芸能人のコンサート
152		セミナー系の何か。習い事か一般参加型の何か。
158		地域文化の催し
171		食事会など
179		生き方や商売を上手に展開するセミナー
185		講演会
213		税金がかからないもの
285		お笑い
306		歌舞伎
320		地球のステージ
331		情報発信

No.	Q16 SQ-2	出前コンサートに行ったことが「ある」と答えた方の満足度の理由
169	まあ満足している	近くには行けませんが、夜遠くの会場へは行けない。内容は満足しています。
284	まあ満足している	近くで開催されたから。
332	まあ満足している	いろいろな場所で聴けるから。

No.	Q16 SQ-4	今後、出前コンサートで行われる催しで、やってほしいと思うもの
152		子どもが喜ぶやつ。ヒーローショーとか。
285		お笑い

No.	Q17 文化会館のイメージ
5	何をしているのかわからない。
8	ムダ
41	使いづらい
52	未知
116	催しをやる所
152	縁のない人は本当に無縁。
154	疎遠
159	気軽じゃない
171	公共施設
179	良く頑張っている
213	使いづらい・足が無い
237	ダメ
258	小中学校の行事で利用するだけ
283	あまり身近でない
284	遠い存在
285	身近でない
297	近寄りやすい
320	文化に触れる
338	浪費

No.	Q18 SQ-2 これからの文化会館のあり方
8	ただ見るだけでなく、みんなが参加できるものに。
10	もっと若者に集まってほしい。今のままでは無理。
38	クラシック音楽については、市民の理解度に配慮してほしい。
60	文化会館でのイベントや、会館自体の利用方法など、もっと市民にわかるように伝えてほしい。 (HP・市報などで)
62	チラシを入れたら。若い人でもたくさん来場しそうな催し。アーティストの公演・コンサート。魚沼市は休日、夜間に預けられる保育施設も少ないので、子育て中の人文化会館を利用しづらい。子育て中の人でも来場できる「おかあさんといっしょコンサート」のような催しがあるとよい。
69	推薦したい催しが行われる場合は、町内会区長などへの働きかけをすれば、小出中心の客が多くなると思う。
144	子どもがいないからわからない。
158	地域素材を生かした料理・寝具・建築材等を世界に広げる会館。
159	若い世代も興味を持つような文化活動をしてほしいです。
160	せっかくある施設なので、遊ばせないで有意義に活用してほしい。
171	催しものの充実と計画的な使用頻度を実行する。
177	小出郷でなくてはならない大切な人間育成の場所だからです。
227	もっと積極的に頻繁に催し物をしてほしい。
276	利用者が多いのでしょうか？会館より遠い人達10k~20k以上の人達が、本当に今の場所に作って良かったのと言う人達何人居るのでしょうか？近くの人達の憩いの場ではないと思います。「もったいない」施設だの一言です。
285	魚沼には映画館が無いので、もっと頻繁に映画を上映してほしい。
297	年寄りには行きづらい。今更あり方について問われても感じます。催し物など常時なければ意味が無いのではないかな？
325	もっと市民が利用しやすい環境を作ってほしいです。

No.	Q19 これからの文化会館に期待すること
10	高齢者でなく、若者がもっと利用しやすくした方がいい。
67	広報活動
144	車が無いから行けない。
152	文化会館そのものの具体的な宣伝等。知らない人は本当に知らないの。
170	すべての市民に門戸が開かれていること
176	行きたくなるような工夫
209	駐車場の確保
285	喫茶コーナーを作る（軽食がとれる）。長岡の博物館のように。土産物を置く。
297	有効に利用されること

No.	Q19 その他、文化会館に対して、今後のあり方、運営方法などに対するご意見
2	映画の招待券うれしいです。館長の報酬まだ高すぎませんか？
5	市民の興味のある、行ってみたいと思う行事を行ってほしい。わざわざ南魚沼六日町や長岡までは遠いです。
8	一部の人に高い給料を払い、他はボランティアというのではうまくいかない。給料を半額にし、半額はボランティアの人に払え。責任を持ってことに当たってもらうようにしなければ！
9	建物があるので利用を多くすると云うことだけで、市民全員が期待する事業はやっていないと思う。
10	若者向けのイベントをもっと増やしてほしい！
11	子ども達が良い音楽に触れられるよう、授業として招待してほしい。西城秀樹のコンサートお願いします。本物を見て聴いてみたい。
12	市長、文化協会長、館長、室長、すばらしいメンバー。大変でしょうが頑張ってください。
37	文化会館の催しというと、クラシックやジャズコンサートしか行っていないイメージがあります。もっと多様な催しを行ってほしいです。（若い人も興味を持つような）屋外も良いスペースなので、もっと活用してほしいです。
38	魚沼近辺には映画の常設館がなくなり、大変寂しく感じています。文化会館の映画上映にはいつも期待しています。
39	既にやっているかもしれないですが、ここに行けば催し物（文化会館）がわかるという場所を設定し、もっと皆がわかる様に周知したらいいと思います。まだ宣伝が足りない様な…。
51	催し等が行われてもあまり伝わって来ません。もう少し皆さんに行き届くようにしてほしい。
58	花をたくさん植えてほしい。
59	交通が悪く、車に乗れない人は行けない。
60	子ども対象（障害者も来ていい）のセミナーやコンサートなど、バリアフリーな行事を増やしてほしい。
61	文化会館の運営については、管理費が膨大で市からの持ち出しが多く、特に最近は営業収入も減少傾向にあり、管理面の刷新が必要である。特に17年間も頑張っていた館長は交代が必要ではないかと思う。
62	柏崎市出身です。むこうには「芸術協会」というのがあり会員制になっていましたが、魚沼市はどうですか？未成年の間しかいなかったので利用したことがありません。母が会員で、会費を払い、興味のある催しに一般より簡単に申し込みチケットが取りやすいようでした。若い人や学生でも聴きに行きたいコンサートも時々あり、行ったことがあります。（中～高校生時代）魚沼市はそのような協会を立ち上げていないようだ、若い人の利用は増えないと思います。少し頑張って有名なアーティストや文化人の招待に力を入れてください。
63	催しものが良くわかる様に宣伝、告知をしてほしい！
64	娘がミュージカルでお世話になりました。市民参加でお願いします。
65	雰囲気暗いと思いますので、明るく。
66	市の活動として、市の運営が良いと思う。
67	プロレスは良かったと思います。
68	若い人達に適した催しが多い。私たち高齢者にはあまり関係がないように思う。高齢者になれば足がなく交通の不便がある。プロの歌手の興行も考えてほしい。
69	コンサートをもっと増えることを期待する。
149	野外施設を含めプロ、アマを問わず、各種ジャンルの個人・団体に活動の場として施設を開放してほしい。
150	子ども達の感性を磨く場として、発見・驚きが子ども達の一生を左右することが多いと思うので、学校、学年単位で無料でクラシックコンサートに招待したり、一流の演劇は必ず子どもの心を豊かにすると思うので経験させたい。基本、魚沼市の小・中・高校生は無料というのはダメですか？
152	子ども達が親に「連れて行ってくれ！」とせがむようなイベントを多く行うこと。例えばタミヤと協力して「ミニ四駆レース大会」(?)とか。小規模でもいいから、将棋大会とか麻雀大会とか。散発的にやって「文化施設」としての存在をアピールするとか。色んな人が参加する機会を増やすとか。
153	小出郷文化会館の館長給料が高すぎます。周辺の長岡市立劇場、南魚沼市文化会館など他の施設長と比べても一目瞭然です。市民感情としても受け入れられません。せめて年俸200万円～300万円位にすべきだと思います。
154	僅か4万人の地方都市には立派な「ハコ」すぎる。市外の利用者も多く、市が関わる事業としては、各地区での文化の醸成をすべき。また、一館長が長く勤めることも問題である。
156	アンケートに協力出来なくて申し訳ございません。主人は出かけるにすればデイサービスに行く事だけです。その反対私は老人会に入っていますので、高齢者大学等で文化会館に行きます。催しものがあるたびに友達に誘っていただき良く行きます。魚沼に文化会館があつて良かったと思っています。
158	労働者にとって縁遠い会館と思う。雪国や里山の文化等の魚沼の生活に関わる料理や寝具、建築住宅等の情報を交換し合う場を提供したらもっと会館に行かれる。
159	コンサートを充実させてほしいです。
161	催しに出席したいが交通の便がよくない。高齢者や車の運転のできない人の為に、送迎の車を用意してほしい。
162	年を取り運営方法などは私共には考えられません。

- 163 雪の無い時は外に遊具があり子ども達を連れて行けますが、冬の時季館内にも遊べる施設・図書館等やお年寄りの集まれる場所が一緒になれば、幅広い年齢の人が集まって交流が出来ると思います。交通の方も無料シャトルタクシーやバスなどがあると人も行きやすいと思います。長岡の丘陵公園のようになってもらいたいです。入場料も少しであれば管理費として徴収して、シルバーなどの雇用等につながると思います。
- 164 アンケートを取り、その後はどのように活用しているのか市民にはわからない又はわかりにくい。(私だけが知らないのかもしれないが)文化会館は普段何かイベントを開催していますか?何がありますか?例えば1人で行って楽器を弾けたり、吹けたり、ドラムを叩くことはできますか?高校生や若者や年配者が行ってカラオケできますか?人が集まらなければ、そのうち文化会館の存在価値も問われるのではないのでしょうか?
- 165 現在のまま維持して頂けたら良いと思います。
- 166 地域の活動拠点となり若い人達が魚沼に居たいと望める環境のひとつとなってほしい。
- 168 館長の交代を大至急望みます。いくら立派な館長でも長すぎます。そして給与が高すぎます。魚沼市は職員の給与を下げていのに、館長は異常な程高い。即改善すべきです。
- 169 響きの森コンサートシリーズ、チケット買っても真冬の回は雪と寒さで行きたくても断念する事があります。もう少し季節を考えてほしいです。観客に帽子を脱ぐようにアナウンスしてください。宿泊などの利用も頭に置き、インター近くを生かし県外客を呼び込む。
- 171 文化講演会とか少ない。
- 173 年寄りも楽しめる演歌歌手のチケット等があまりにも少なく、朝一番に行っても買うことが出来ない。もう少しチケットがたくさんあると助かります。好きな歌も聴けません。
- 174 Q19で⑧ですが、堀之内からだと遠いのです。私等みたいに高齢になりますと、なかなか文化会館へは行けません。そこで、送迎バスを出してくださると助かります。それと、いつ何をやっているのかももっと細かく知りたい。市報には全部載っているのでしょうか?
- 175 館長の交代が望ましい。
- 176 魅力的な企画作りと大々的な宣伝。
- 177 老若男女を云わず全ての人々が自身を磨き、人としての感性、慈しみの心と教養を磨く場所であるからです。
- 178 県内でも一目置かれている施設です。より充実を目指していただきたいが、基本方針を変更することはないと思います。
- 179 時々このようなアンケートで皆さんの考えを吸収してください。
- 180 楽しい生活、支援など。
- 181 土日昼からの行事を多くしてほしい。休みが取れない。
- 238 子どもが楽器練習でスタジオを利用させていただいた際、管理人さんから親切に対応していただき感謝しております。
- 242 住んでいる所から文化会館が遠いので不便です。
- 243 参加させていただいています。今後もっと参加していきたいです。
- 282 心を折らずに頑張ってください。
- 283 音響などとても良い施設だと思うので、もっと足を運びたいイベントをして宣伝・告知してほしい。市報や新聞をほとんど見ないからかも知れないが、年間通じてどんなイベントをやっているのか伝わってこないで利用しようがない。
- 284 生涯学習の観点から、文化振興も市民にとっては大切なこと。であるから、市民課より生涯学習課に文化振興室を組み入れるべきである。多少ジャンルが違う程度や発足の時期違いで、文化協会と生涯～連絡協議会が二重ではおかしい。予算づけに不公平感がある。両会とも目的や目標はほぼ一緒のものと思うが…。高くても良い、世界一流の楽団を呼んでほしい。(イ・ムジチなど)。歌手なども同じく。スタッフも一流教育を。
- 285 魚沼市民は休日になると買い物等で六日町、小千谷、長岡、十日町などへ出かけます。魚沼には1日遊べる施設が少ないのだと思う。文化会館には、南魚沼や見附を参考にもっと有名な歌手やお笑い芸人など呼んでみてはどうでしょうか。(地元の人間の催し主体でなく)
- 287 車に乗れない高齢者、昼はバスで行き来出来るが夜は行けない。市の中心からの遠隔地の人達、スリッパで行ける人と、行きたいと思っても行けない人、この格差を考えてほしい。同じ魚沼市民であることを。
- 288 事務員が多いと思います。
- 289 参加できるイベントがあまりなく、もったいない感じがしている。イベントがないのか、情報が伝わっていないのか?もっといろいろやってほしい。
- 290 初めて文化会館に行くきっかけになったのは、山形交響楽団が小出に来たからです。また山形交響楽団を呼んでください。絶対に行きます。
- 331 きめ細かな情報発信と、誰でも行ける交通手段。
- 332 民営化にはしないでほしいです。だんだん市民との関係が薄くなっていくと思う。
- 333 魚沼文化自由大衆実行委員会の組織機構、役員等の内容が分かると意見が出しやすい。
- 334 遠方に住んでいる市民にやさしくあってほしい。(入場者の絶対数が少なくても出前コンサートや講座を実施してほしい。)
- 335 利用者が土日曜に集中して、目的の日時を予約するのは大変です。市報か何かで文化会館の空いている日を知らせるとか、何か良い方法はないのでしょうか?
- 337 市民全体への啓蒙が足りないように思う。一部の人の満足感というか、文化的と自負する人々の思いが浮き上がっているように思う。なんとなく文化会館自体が敬遠されている気がする。今一度原点に戻ってみることも必要に思う。
- 338 事業が文化会館のみで終わるのではなく、魚沼市としてビジョンを示し、市全体として取り組んでほしい。

No.	Q20 あなたが考える魚沼市の文化振興策や文化のまちづくりへのアイデア
6	短歌合宿などがあると、魚沼の自然や他では味わえない環境の中で生まれる短歌を感じられるのではないかと思います。半端ない豪雪や過酷な農作業、春の山菜の恵みなど、感じることで生まれる短歌。写真合宿とか、絵画合宿とか、都会にはない体験が出来ることでしかできないこと。
8	一般の人は、「文化とは何ぞや」と思っている。まず、その事を考える必要があるのでは！
9	行事を多く行うことは、予算で出来ないようだ。役員のボランティアでの運営はいつかガタがくると思う。何時何をしているか、行事が目に見えるようにしてもらいたい。
10	基本的に若者が近寄らないから、もっと若者が喜ぶことをしていった方がいい。
11	教育のひとつとして、子ども達に参加してもらうことを続ける。いろいろ特典をつける。
12	高齢になると文化会館まで遠く、行けない。文化活動を小出島近くの小出郷体育館、福祉センター等の近くで開催してほしい。
38	広報誌や地域新聞で文化会館の活動奮闘振りを覗いて、大変よくやっていると思います。広報のやり方をなお一工夫して、多数の参加が実現できるように。
39	何がいかはわかりませんが、観光とセットになったQ8の問いかけのはざ木の風景とか、町並みとか、生活からの風景（松代の棚田、塩沢の町並み、人形様等）とかの振興を図ったらいいと思いますし、市にあまり元気が無い様な…。
40	アイデアはありませんが、上記の文化会館の活動を目指して、これからの発展を祈っています。
58	去年A I（アイ）のコンサートに行きました。よかった！
60	子どもをもう少し巻き込むような文化振興をしたらどうでしょうか？地域ごと（干溝歌舞伎や堀之内大の阪など）はあるようですが、市全体としての文化行事のまとまりを感じないので、学校に協力を求めて、市全体の（例えば合唱コンクールやお神輿合戦など）の行事をしてほしい。
61	市は教育委員会と文化協会で専門委員会を作って、方向性を検討してはどうかと思っています。
62	堀之内の方から24年度に文化会館近くの干溝に越して来ました。「宮柵二」の短歌など、小学校でも3年生くらいから総合学習の文化に触れる学習として取り入れ、同行したところ素敵な短歌に触れたり、宮柵二の生い立ちから終生を知ることができました。現在、短歌教室は記念館の2階でやっていると思いますが、広さなどに限りがありそうなので、市の中心で広さに余裕もあり交通に便の良い文化会館での催しや教室を設けるのもよさそうですね。
64	他県の伝統芸能も興味があるし、新潟と所縁（ゆかり）の深い日本画家の展覧会にも興味がある。
70	魚沼らしい文化のまちづくりと言われますと、まず自然の山々をたくさん抱えている市です。どこへ行っても魚沼の山は素晴らしいと他市の人から声を掛けられます。整備されている子どもや老人も登りやすい山は、安心して登れるとも言われます。文化会館の内側だけではありません。外の山々も素晴らしい文化振興となるでしょう。是非力を入れてアピールをしましょう。
150	50年間魚沼市にいて宮柵二記念館に行ったのは無料の日1回だけでした。まず魚沼市を知ることから始めなければなりません。文化祭も地区ごとではなく、文化会館を会場にして全地区が展示してはいかがですか？何か魚沼市がひとつになっていない気がしました。
152	伝統芸能や文化的活動に携わる人たちへの支援。特に子どもへの称讃や、ローカルTVやケーブルTVと協力した取材とメディア露出。芸能や芸術を見て聴いて楽しんで、それが「良い」と感じた時には、一見物人として構わないから素直に「称賛」することの素晴らしさを教育すること。文化人に支援するのはもちろん、一流の「見物人」を育てることも今の世の中では重要ではないかと思う。芸能と言っても一般人が舞台上立つ場合、「身内もないし」とか「知り合いじゃないから」私には無関係という悲しい人が多すぎる。
154	ハコものの存続のための事業でなく、各公民館を使つての各々の地区の文化振興を基軸に、各地区で文化振興のリーダーを養成し、今後の高齢化や国際化、高学歴化に対応した施策を望みます。
155	文化会館・宮柵二記念館、館の中だけでなくもう少し響きの森をもっと使い、外で老若男女難しいと思いますが、健康な市民・健康な魚沼を作してほしい。
157	宮柵二の短歌の普及活動続けてほしい。
158	雪国の昔の生活を演出し、現代の心の寂しい生活を見つめ直す会館にしてほしい。老人の一人暮らしや、若者が金銭にアクセクして、心の貧困となっている現状を演出する。
159	伝統芸能を継承する次の世代をしっかりと確保育成し、支援する。
160	大変残念ですが、我が家には文化に対する興味を持つ人間がまったくおりません。アンケートに協力出来なくて申し訳ございません。
161	文化会館の近くに在住の人に良いが、遠くに住んでいる者は会館に行き帰りの足を確保して、多くの方が参加できるようにしてほしい。大勢の参加者に観賞してもらって意見を聞くことにより発展すると思います。
162	年を取りアイデアなどは私共には考えられません。
164	趣旨から少し外れるが、コンサートを通しての婚活開催。魚沼市版「のど自慢」（1～3ヶ月に1回程度）
167	若者文化（20代～30代）に触れる機会を増やし、次世代の交流の場につなげる。周辺の観光地も増やす。
169	カラオケ教室へは行ってない人でも好きな人が大勢いる。なので入場料（5000円くらい）を取り、主催を文化会館にして、カラオケ大会を開いてほしい。
170	これまでやってこられた活動を継続して、子ども達に観賞の機会を多く与えてほしい。子ども達が活動に参加することも大切と思うが、観るだけでもいいのでは。小さい時に本物に接する機会がたくさんあった方がいい。テレビ・ゲーム・携帯電話・パソコンの時代だが、心のオアシスになると思う。（自分が知らないだけで行われているのでしょうか。）今回のアンケートで思ったことは、チラシを見ていいなと思っても、いろいろな理由をつけて行く努力をしなかった自分に反省しました。（夜間帯、子守り、足が無い、物忘れ等々）
171	各業界の名人などを集め、技の伝承や過程を実技、講演を図る。

- 172 楽器、舞踊、伝統芸能など教えてほしい。講座開設もっと頻繁に色々な催しがあっても良いと思う。宝の持ち腐れだと思う。何につけかんにつけもっと使用すべき。そのためには使用料も安く！
- 176 頑張ってください。
- 178 市の活動、方向性は評価しています。あとはやり方やアプローチ。やった、実施したではなく、効果・効率を重視したやり方やアプローチを意識してほしいと思います。大切なのは多くの人を巻き込む、そして楽しんでいただくことを根幹に、目的を達成させることかと思います。
- 179 郷土料理等もぜひ文化振興の中に組み入れてほしいです。
- 238 魚沼市や新潟県出身の芸能・文化活動に活躍されている方の講演・トークコンサートなどを開催し、若者達が夢や希望の膨らむ機会となるとよい。
- 243 学校の発表を市全体でやってもらいたいです。
- 282 まずは健康からと考えます。
- 283 今後さらに増えてくる高齢者向けのイベントをやるのはとても重要だが、若者の流出を止めるためにも、若者向けのイベントを増やしては？10~20代がどのくらい文化会館を利用しているのか？
- 284 合併して間もなく10年。魚沼市の文化振興をと誇るのなら、いつまでも「小出郷」の冠を付けているのはおかしい。それを感じない、又は外そうとしない運営委員など要らない。正式名称「魚沼市文化会館」、相性「〇〇〇〇」（公募）として、「小出郷」でない「魚沼」全域市民のため「文化会館」にしていくことから、市の文化振興の第一歩と思う。
- 285 一流の芸術に触れる機会を沢山作る。
- 288 花壇やプランターに昔からある花々を植えてほしいです。
- 289 魚沼市の歴史や民話などおもしろくまとめた映像や展示物を常設したら良いと思う。
- 332 お酒を飲みながらの落語がまた観たいです。魚沼らしい文化会館であるためには、市民と一緒に考えないとだめだと思う。子どものためにも教育委員会とか参加すべきと思う。
- 334 市外の人との交流を深められるような企画を増やしてもらいたい。
- 335 市内各地域の行事である盆踊りも素晴らしい文化ですが、年々参加者が少なく消滅傾向です。景品付き番号団扇を渡したりして継続しています。高校生や小学生に太鼓叩きを教えて参加してもらい、今のところ廃止を逃れています。子どもが参加することによって大人も出て来るので、親から協力していただいて子ども達から多く参加してもらおうよう努力しています。
- 336 市報又はケーブルテレビで、文化会館の展示場等、個人でも自由に何でも発表出来るスペースがあれば嬉しいと思います。少しの場でも良いと思いますが。※個人で短歌、俳句をやっていますが、発表の場がありません。
- 337 お金はかかるだろうけど、いろいろなジャンルからの文化振興がほしい。その必要なお金は、多くの人を集めることで回っていくようになると最高だと思うが、難しいですね。
- 338 普及、継承活動でまちづくりという事ですが、無形だけでなく町並み等の有形と組み合わせて、“魚沼らしい文化”の具現化を進めた方が人を呼び込めるのではないのでしょうか。